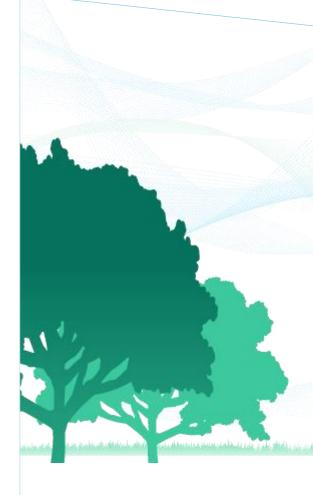


## 操作説明書



### 目次

1.	共通事項	
1.1	LIFEについて	
	1.1.1 ご利用条件	p.3
	1.1.2 ユーザーについて	•
1.2	2 基本操作	
	1.2.1 LIFEにログインする	p.12
	1.2.2 システム共通操作 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	
	1.2.3 ユーザー情報の管理 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	p.18
2.	管理ユーザーの操作	
2.1		
	2.1.1 操作職員の登録	p.20
		p.23
	2.1.3 操作職員の検索	•
	2.1.4 操作職員の編集	p.28
	2.1.5 操作職員の削除	
	2.1.6 パスワードの初期化 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	p.32
2 2	1 司行職号の笠田	
2.2	2 記録職員の管理	22
	2.2.1 記録職員の登録         2.2.2 記録職員の検索	•
	2.2.2 記録職員の検条         2.2.3 記録職員の編集	•
	2.2.4 記録職員の削除	
	2.2.⊤ □□歩/収失♥♥ノアウ]///	<u>p. 10</u>
2.3	り 介護サービス利用者の管理 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	
	2.3.1 介護サービス利用者の登録	p.42
	2.3.2 介護サービス利用者の検索	p.49
	2.3.3 介護サービス利用者の編集	p.52
	2.3.4 介護サービス利用者の削除	p.54
<b>-</b>	1 <del>2</del>	
2.4		
	2.4.1 利用様式設定	p.56
	2.4.2 様式情報の検索	p.59
	2.4.3 様式情報の登録(リハビリ会議録)	p.60

	個人情報入出力 (管理ユーザー編)	
	2.5.1 バックアップファイルの作成 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	<u>p.64</u>
	2.5.2 バックアップファイルのインポート	- p.69
2.0		
_	フィードバックダウンロード	
	2.6.1 フィードバックダウンロード	<u>p.70</u>
2 7	事業所情報の管理	
		n 71
	2.7.1 事業所情報の閲覧         2.7.2 東業所名の信集	•
	2.7.2 事業所名の編集	<u>p.72</u>
ئ. ئ	操作職員の操作	
2 1		
	様式の管理 (操作職員編)	
	3.1.1 様式情報の登録 ————————————————————————————————————	
	3.1.2 様式情報の検索	-
	<u>3.1.3 様式情報の編集</u>	
	3.1.4 様式情報の削除	- p.92
3 2	個人情報入出力 (操作職員編)	
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	- 02
	3.2.1 バックアップファイルのインポート	- p.93
3.3	フィードバックダウンロード	
	3.3.1 フィードバックダウンロード	p.95
3 /1	事業所情報の管理	
		n 06
	3.4.1 事業所情報の閲覧	- p.96
4. 8	お問い合わせ	
1 1	シフテルに関するお問い合わせ	- 00
	システムに関するお問い合わせ	p.99
4.2	事業に関するお問い合わせ	p.99
<b>4</b> 3	よくあるに関するお問い合わせ	p.99
т.Ј	の / いついには プロロロローロー	レ. フフ

1.1 LIFEに ついて

1.2 基本操作

2.管理ユーザー の操作

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

#### 1. 共通事項

#### 1.1 LIFEについて

#### 1.1.1 ご利用条件

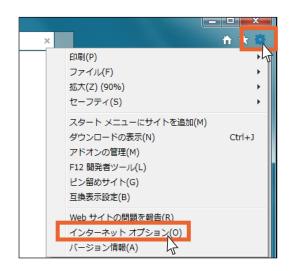
LIFEでは介護サービスの利用者の個人情報は端末のブラウザーに保存されますが、保存するためには、インターネットオプションの設定によりクッキー(個人情報等)が端末に記憶されるよう設定する必要があります。

! LIFEをご利用いただく前に、インターネットオプションの設定を以下の手順に従って必ずご覧ください。設定が異なると、介護サービス利用者の個人情報が消えてしまう可能性があります。

インターネットオプションの設定はInternet Explorer11と Microsoft Edgeで異なります。まず初めにInternet Explorer11の設定手順です。

#### Internet Explorer11の設定

- 1. インターネットブラウザーを開きます。
- 2. 「ツール」(歯車のマーク)をクリックします。
- 3. 「インターネットオプション」をクリックします。

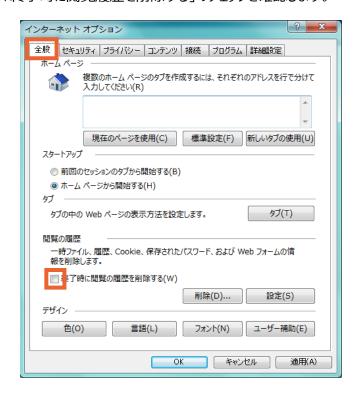


1.共通事項
 1.1 LIFEについて
 1.2 基本操作
 2.管理ユーザーの操作
 3.操作職員

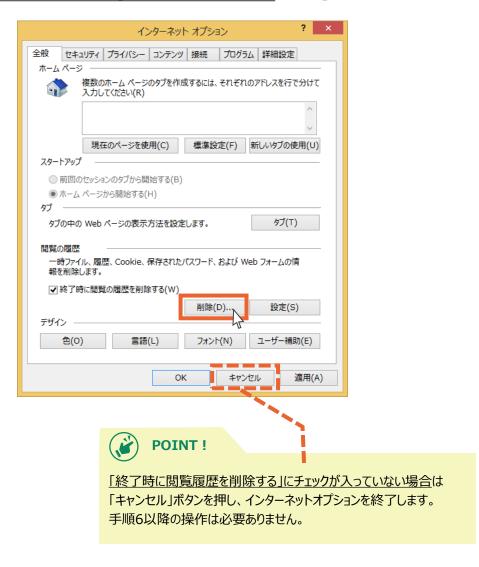
の操作

4.お問い合わせ

4. 「全般 |タブの「終了時に閲覧履歴を削除する |のチェックを確認します。



5. 「終了時に閲覧履歴を削除する」にチェックが入っている場合、「削除」ボタンを押します。

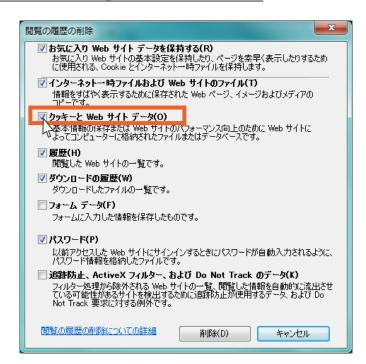


#### 1.1 LIFEに ついて

1.2 基本操作

- 管理ユーザー の操作
- 3.操作職員 の操作
- 4.お問い合わせ

- 6. 「クッキーとWebサイトデータ」のチェックを確認します。
- 7. 「クッキーとWebサイトデータ」にチェックが入っている場合、チェックを外します。

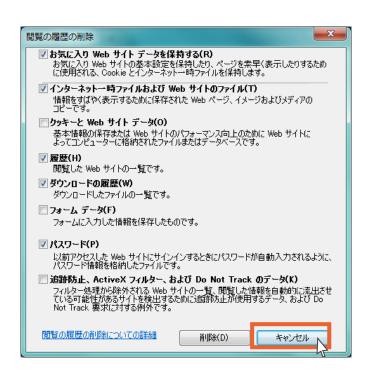




#### POINT!

「クッキーとWebサイトデータ」にチェックが入っていない場合は「キャンセル」ボタンを押します。 再び「キャンセル」ボタンを押しインターネットオプションを修了します。 以降の操作は必要ありません。

8. 「キャンセル |ボタンを押します。



#### 1.1 LIFEに ついて 1.2 基本操作 2.管理ユーザー の操作 3.操作職員 の操作

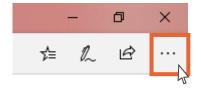
4.お問い合わせ

9. 「OK」ボタンを押します。 インターネットオプションの設定は以上です。



#### Microsoft Edgeの設定

- 1. インターネットブラウザー (Microsoft Edge) を開きます。
- 2. 右上の「…」をクリックします。



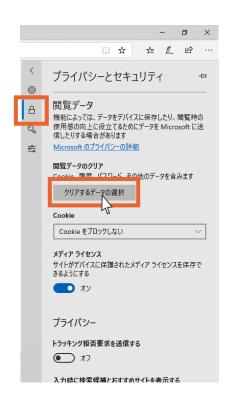
# 1.共通事項 1.1 LIFEについて 1.2 基本操作 2.管理ユーザーの操作 3.操作職員の操作

4.お問い合わせ

3. 「設定」をクリックします。



- 4. 設定画面左上部の「プライバシーとセキュリティ」をクリックします。
- 5. プライバシーとセキュリティ画面で「クリアするデータの選択」ボタンを押します。



1.1 LIFEに

1.2 基本操作

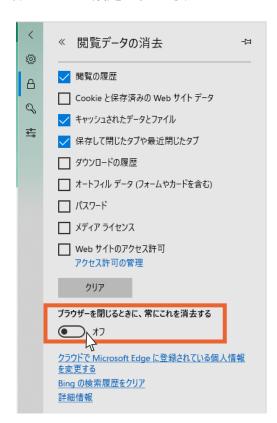
2.管理ユーザー の操作

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

6. 「ブラウザーを閉じるときに、常にこれを消去する」が「オン」になっていた場合、「オフ」に切り替えます。

インターネットオプションの設定は以上です。

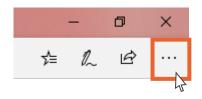


#### 1.1 LIFEに ついて

- 1.2 基本操作
- 2.管理ユーザー の操作
- 3.操作職員 の操作
- 4.お問い合わせ

#### Microsoft Edgeの設定 (Chromium版)

- 1. インターネットブラウザー (Microsoft Edge) を開きます。
- 2. 右上の「…」をクリックします。



3. 「設定」をクリックします。





- 4. 設定画面左上部の「プライバシー、検索、サービス」をクリックします。
- 5. プライバシー、検索、サービス画面で「ブラウザーを閉じるたびにクリアするデータを選択する」をクリックします。



6. 「ブラウザーを閉じるたびにクリアにするデータを選択する」で「オン」になって いた場合、全て「オフ」に切り替えます。

インターネットオプションの設定は以上です。



#### 1.1 LIFE

1.2 基本操作

- 2.管理ユーザー の操作
- 3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

#### 1.1.2 ユーザーについて

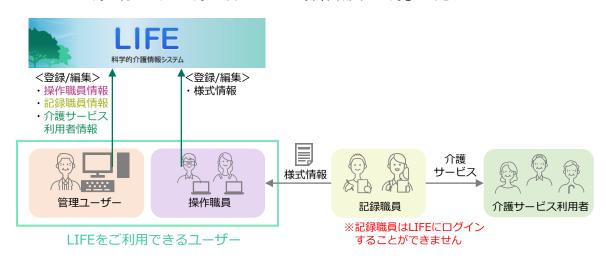
LIFEをご利用できるユーザーは、「管理ユーザー」と「操作職員」の2種類に分かれます。

#### (a) 管理ユーザー

厚生労働省から各事業所に管理ユーザーのIDが1つ配布されます。管理ユーザーは操作職員、記録職員、介護サービス利用者の管理を行うことができます。様式の入力を行う際には、別途下記(b)操作職員を登録し、操作職員のアカウントでログインしてください。

#### (b) 操作職員

様式の入力を行うことができるユーザーです。上記(a)管理ユーザーによって「操作職員」のIDの登録を行います。登録方法は「2.1.1 操作職員の登録」をご覧ください。



管理ユーザーと操作職員では操作できる機能の範囲が異なります。

		管理ユーザー	操作職員
操作職員	員管理	0	_
記録職員	員管理	0	_
介護サービス	利用者管理	0	_
	利用様式設定	0	_
様式管理	検索/閲覧	0	0
	登録/編集	△*1	△*2
個人情報入出力	バックアップ	0	_
他人情報人伍刀	インポート	0	0
東紫記桂起答理	閲覧	0	0
事業所情報管理	編集	0	_
フィードバック	ダウンロード	0	0

○:操作可能 △:一部操作可能 —:操作不可

\*1:「リハビリ会議録」の個人情報のみ編集可能

\*2:\*1以外の様式の登録、編集が可能

1.1 LIFEに

1.2 基本操作

2.管理ユーザー の操作

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

#### 1.2 基本操作

#### 1.2.1 LIFEにログインする

⚠️ 初回ログインの方法は別途「導入手順書」をご覧ください。

1. 起動用アイコンをダブルクリックしてログイン画面を起動します。



2. 「ログイン」ボタンを押します。



3. 「ログインID」と「パスワード」を入力し、「ログイン」ボタンを押します。



対象 ユーザー	旧システム 利用有無	ログインID
	VISIT のみ利用	VISITと同じ
管理	CHASE のみ利用	CHASEと同じ
ユーザー	旧システム 両方利用	CHASEと同じ
	旧システム 未利用	はがき「科学的介護情報システム (LIFE)に関するお知らせ」に記載
操作職員	_	「事業所番号-ユーザーID」  (例)  1234567890-LifeUser1 ×  半角ハイフン 管理ユーザーが設定したユーザーID  ※事業所番号、ハイフン、ユーザーIDの間にはスペースを入れず、すべて半角で入力してください。

1.1 LIFEに ついて

1.2 基本操作

2.管理ユーザー の操作

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ



ログインID、パスワードをお忘れの方は「4.1 システムに関するお問い合わせ」のお問い合わせ先までご連絡ください。

操作職員のパスワードは管理ユーザーの画面から初期化を行うことも可能です。

操作方法は「2.1.6 パスワードの初期化」をご覧ください。

4. トップ画面が開きます。(下に示すとおり、管理ユーザ―でログインした時と操作職員でログイン した時とでは、トップ画面が異なります。)

<管理ユーザーでログイン時のトップ画面>



#### く操作職員でログイン時のトップ画面>



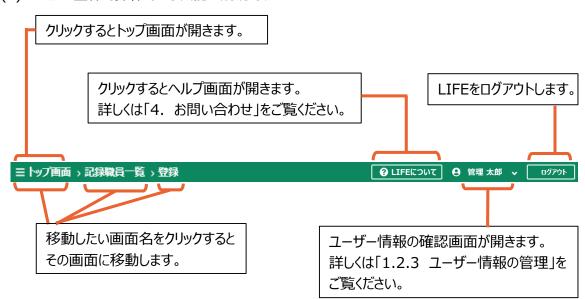
1.1 LIFE

#### 1.2 基本操作

- 2.管理ユーザー の操作
- 3.操作職員 の操作
- 4.お問い合わせ

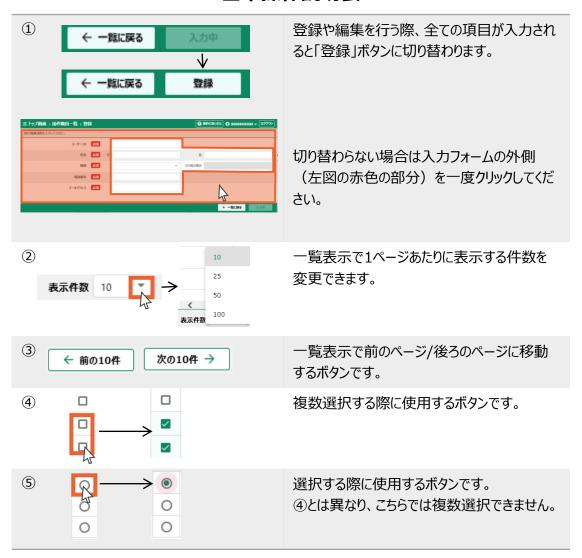
#### 1.2.2 システム共通操作

(a) システム全体で操作できる機能の説明です。



(b) 登録/編集、閲覧の際に使用する各種ボタンの説明です。





1.1 LIFEに

#### 1.2 基本操作

- 2.管理ユーザー の操作
- 3.操作職員 の操作
- 4.お問い合わせ

(c) 操作職員が行う様式登録について、厚生労働省へのデータ提出の説明です。

詳細は「3.1.1 様式情報の登録」をご覧ください。

様式の登録方法は、入力フォームからの登録と、csv取り込みによる登録の2種類あります。

#### ①入力フォームからの登録

入力フォームから登録を行う場合、画面上には「一時保存」と「登録」の2種類のボタンが表示されます。

「登録」ボタンを押すことで、厚生労働省へのデータ提出は完了します。



#### ②csv取り込みによる登録

csv取り込みでは、「取込後のステータスを「確定済」にする」にチェックを入れ、「取込」ボタンを押すことで、厚生労働省へのデータ提出は完了します。



なお、各介護サービス利用者の様式情報の登録状況については、「3.1.2 様式情報の検索」に記載の手順で様式情報を検索して、確認することができます。



1.1 LIFE

1.2 基本操作

- 2.管理ユーザー の操作
- 3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

(c) LIFEで「保存」や「ダウンロード」を行う際、お使いいただくブラウザーにより一部表示画面が異なります。

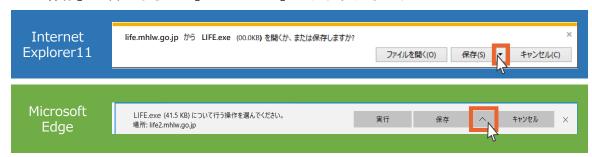
導入手順書、及び操作説明書ではInternet Explorer11の画面を掲載していますが、本セクションでは各ブラウザーで「保存」や「ダウンロード」を行う際の操作を説明します。

1. 「ダウンロード」等のボタンを押します。



- 2. 画面の下部に選択肢が表示されます。
- ↑ Microsoft Edge(Chromium版)の場合は、手順3へ進みます。

「保存」の右にある「▼」または「^」をクリックします。



3. 「名前を付けて保存」をクリックします。





#### **POINT!**

Microsoft Edge で「×××について行う操作を選んでください。」が表示されない場合はブラウザーの設定のダウンロードで「ダウンロード時の動作を毎回確認する」をオンにしてください。

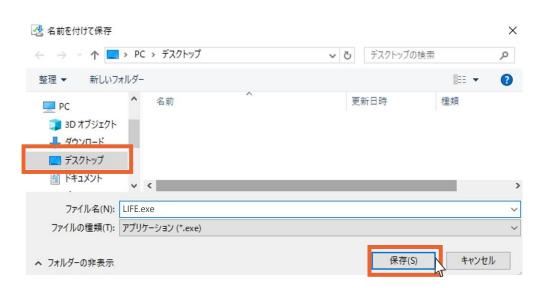
# 1.共通事項 1.1 LIFEに ついて 1.2 基本操作

2.管理ユーザー の操作

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

- 保存先のフォルダを選択します。
   (導入手順書、操作説明書では「デスクトップ」を選択しています)
- 5. 「保存」ボタンを押します。



6. 保存先のフォルダにファイルが保存されます。

(導入手順書、操作説明書ではデスクトップにファイルが保存されます)

1.1 LIFEC

#### 1.2 基本操作

2.管理ユーザー の操作

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

#### 1.2.3 ユーザー情報の管理

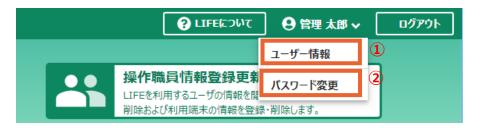
ログインしているユーザー情報の確認、編集とパスワードの変更を行います。

1. ユーザー名またはユーザーIDをクリックします。



2. 選択項目が出てきます。

ユーザー情報の確認、編集を行う場合は①「アカウント情報」ボタンを押します。 パスワードの変更を行う場合は②「パスワード変更」ボタンを押します。



①ユーザー情報の確認、編集

ユーザー情報が表示されます。

編集を行う場合は「編集」ボタンを押します。

編集方法は「2.1.4 操作職員の編集(手順2~)」をご覧ください。



1.1 LIFEに ついて

#### 1.2 基本操作

- 2.管理ユーザー の操作
- 3.操作職員 の操作
- 4.お問い合わせ

#### ②パスワードの変更 ログインしているアカウントのパスワードを変更します。

1. 現在のパスワードと変更後のパスワードを入力します。



2. 「OK Iボタンを押します。



「OK」ボタンを押します。
 パスワードの変更は以上です。





#### POINT!

パスワードは180日に一度変更する必要があります。 変更しないまま180日が経過すると、ログイン時に自動的にパスワード変更画面へ切り替わります。

#### 2.管理ユーザ-

2.1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

#### 2. 管理ユーザーの操作

この章では管理ユーザーのみ操作可能な機能を説明します。

「2.7.1 事業所情報の閲覧」は操作職員も操作可能です。

#### 2.1 操作職員の管理

操作職員の情報を管理(閲覧・登録・編集・削除)します。

トップ画面から「操作職員情報登録更新」を選択します。操作職員の一覧が表示されます。



#### 2.1.1 操作職員の登録

操作職員の新規登録を行います。

1. 「新規登録」ボタンを押します。



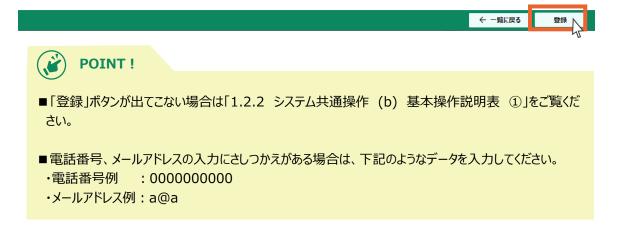
#### 2.管理ユーザー の操作

2.1 操作職員の管理

- 2.2 記録職員の管理
- 2.3 介護サービス 利用者の管理
- 2.4 様式の管理
- 2.5 個人情報入出力
- 2.6 フィードバック ダウンロード
- 2.7 事業所情報の 管理
- 3.操作職員 の操作
- 4.お問い合わせ

- 2. 登録する操作職員の情報を入力します。
- 3. 「登録」ボタンを押します。





4. 入力内容にお間違いがないかを確認し、「OK」ボタンを押します。



5. 「OK」ボタンを押します。



2.管理ユーザー の操作

2.1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

6. 操作職員の新規登録は以上です。 登録した操作職員情報の詳細が表示されます。



新規登録完了後、操作職員に「ユーザーID」と「初期パスワード」の情報を伝えてください。

#### 2.管理ユーザ- の操作

2.1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

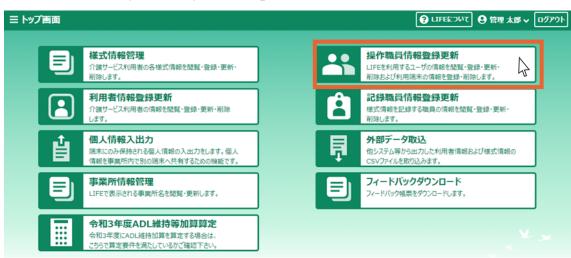
4.お問い合わせ

#### 2.1.2 追加端末登録の一時パスコード発行

操作職員が管理ユーザーと別の端末(=パソコン)でLIFEを使用する場合や、利用する端末を変更する場合には、端末の登録が必要です。操作職員が初回ログインを行う際は、管理ユーザーが一時パスコードを発行し、操作職員に渡してください。

※一時パスコードは1日でリセットされます。管理ユーザーが一時パスコードを発行後、一日以上経過してから操作職員が初回ログインを行う場合は、再度管理ユーザーが一時パスコードを発行してください。

1. トップ画面から「操作職員情報登録更新」ボタンを押します。



2. 「クライアント端末管理」ボタンを押します。



3. 使用されている端末の一覧が表示されます。

「一時パスコード管理」ボタンを押します。



#### 2.管理ユーザー の操作

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

4. 「一時パスコード発行」ボタンを押します。



5. 「OK」ボタンを押します。

発行された一時パスコードを操作職員に伝えてください。

一時パスコード管理画面でも確認できます。



1.共通事項
 2.管理ユーザーの操作
 2.1 操作職員の管理
 2.2 記録職員の管理
 2.3 介護サービス利用者の管理
 2.4 様式の管理
 2.5 個人情報入出力
 2.6 フィードバックダウンロード
 2.7 事業所情報の管理

4.お問い合わせ

3.操作職員

の操作

#### 2.1.3 操作職員の検索

登録した操作職員の検索/閲覧を行います。

事業所番号、事業所名はあらかじめ表示されています。

1. 「操作職員情報検索」ボタンを押します。

事業所では「検索」ボタンはご利用いただけません。



- 2. 「氏名(姓)」「氏名(名)」の入力、「ステータス」の選択を行います。 (いずれか1つ以上の入力で検索可能です)
- 3. 「検索」ボタンを押します。



#### 2.管理ユーザー の操作

2 1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

- 4. 検索結果が表示されます。
- 5. 閲覧、編集、削除の操作を行う操作職員を選択します。
- 6. 「設定」ボタンを押します。



- 7. 選択した操作職員が表示されます。
- 8. 選択した操作職員の情報を閲覧する場合は、ユーザーIDをクリックします。



9. 操作職員情報の詳細が表示されます。



2.管理ユーザー

2.1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ



#### 2.管理ユーザ-の操作

2.1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

#### 2.1.4 操作職員の編集

操作職員の情報を編集します。

1. 操作職員一覧画面から、編集する操作職員の行の「編集」ボタンを押します。





1.共通事項

2.管理ユーザーの操作

2.1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバックダウンロード

2.7 事業所情報の管理

3.操作職員の操作

4.お問い合わせ

2. 操作職員情報を編集し、「登録」ボタンを押します。



3. 「OK」ボタンを押します。



4. 「OK」ボタンを押します。 操作職員情報の編集は以上です。



#### 2.管理ユーザ-の操作

2.1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

#### 2.1.5 操作職員の削除

操作職員の情報を削除します。

- ↑ 一度削除した操作職員情報は復元できません。ご注意ください。
- 1. 操作職員一覧画面から、削除する操作職員を選択します(複数選択可)。
- 2. 「削除」ボタンを押します。





3. 「OK Iボタンを押します。



4. 「OK」ボタンを押します。



#### 2.管理ユーザー の操作

2 1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

5. 操作職員の削除は以上です。 削除した操作職員はステータスが「削除済み」になります。







1.共通事項
 2.管理ユーザーの操作
 2.1 操作職員の管理
 2.2 記録職員の管理
 2.3 介護サービス利用者の管理
 2.4 様式の管理
 2.5 個人情報入出力
 2.6 フィードバックダウンロード
 2.7 事業所情報の管理

4.お問い合わせ

3.操作職員 の操作

#### 2.1.6 パスワードの初期化

操作職員は初回ログイン後、初期パスワードを任意のパスワードに変更します。管理ユーザーからは変更したパスワードは閲覧できません。

しかし操作職員が変更したパスワードを忘れてしまった場合、管理ユーザーの画面からパスワードの初期化を行うことができます。

1. ユーザー情報詳細画面を開き、「パスワード初期化」ボタンを押します。



2. 「OK」ボタンを押します。



3. 「OK」ボタンを押します。



4. 初期化されたパスワードが表示されます。 操作職員に初期化されたパスワードを伝えてください。

#### 2.管理ユーザ- の操作

2.1 操作職員の管理

2 2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

#### 2.2 記録職員の管理

ここでは記録職員の情報を管理(閲覧・登録・編集・削除)します。

トップ画面から「記録職員情報登録更新」を選択します。記録職員の一覧が表示されます。



#### 2.2.1 記録職員の登録

記録職員の新規登録を行います。

1. 「新規登録」ボタンを押します。





# 2.管理ユーザーの操作 2.1 操作職員の管理 2.2 記録職員の管理 2.3 介護サービス利用者の管理 2.4 様式の管理 2.5 個人情報入出力 2.6 フィードバック ダウンロード 2.7 事業所情報の管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

- 2. 登録する記録職員の情報を入力します。
- 3. 「登録」ボタンを押します。



4. 入力内容にお間違いがないかを確認し、「OK」ボタンを押します。



5. 「OK」ボタンを押します。 記録職員の登録は以上です。



1.共通事項

2.管理ユーザーの操作

2.1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバックダウンロード

2.7 事業所情報の管理

3.操作職員

の操作

4.お問い合わせ

#### 2.2.2 記録職員の検索

登録した記録職員の検索・閲覧を行います。

事業所番号、事業所名はあらかじめ表示されます。

1. 「記録職員情報検索」ボタンを押します。

介事業所では「検索」ボタンはご使用いただけません。



- 2. 「氏名(姓)」「氏名(名)」の入力、「ステータス」の選択を行います。 (いずれか1つ以上の入力で検索可能です)
- 3. 「検索」ボタンを押します。



#### 2.管理ユーザー の操作

2.1 操作職員の管理

#### 2.2 記録職員の管理

- 2.3 介護サービス 利用者の管理
- 2.4 様式の管理
- 2.5 個人情報入出力
- 2.6 フィードバック ダウンロード
- 2.7 事業所情報の 管理
- 3.操作職員 の操作
- 4.お問い合わせ

- 4. 検索結果が表示されます。
- 5. 閲覧、編集、削除の操作を行う記録職員を選択します。
- 6. 「設定」ボタンを押します。



- 7. 選択した記録職員が表示されます。
- 8. 選択した記録職員の情報を閲覧する場合は、記録職員IDをクリックします。





#### 2.管理ユーザー の操作

2.1 操作職員の管理

2 2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

9. 記録職員情報の詳細が表示されます。





## 2.管理ユーザ- の操作

2.1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

## 2.2.3 記録職員の編集

記録職員の情報を編集します。

1. 記録職員一覧画面から、編集する記録職員の行の「編集」ボタンを押します。





1.共通事項
 2.管理ユーザーの操作
 2.1 操作職員の管理
 2.2 記録職員の管理
 2.3 介護サービス利用者の管理
 2.4 様式の管理
 2.5 個人情報入出力
 2.6 フィードバックダウンロード
 2.7 事業所情報の管理
 3.操作職員の操作

4.お問い合わせ

2. 記録職員情報を編集し、「確定」ボタンを押します。



3. 「OK」ボタンを押します。



4. 「OK」ボタンを押します。 記録職員情報の編集は以上です。



#### 2.管理ユーザー の操作

2.1 操作職員の管理

2 2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

## 2.2.4 記録職員の削除

記録職員の情報を削除します。

⚠ 一度削除した記録職員情報は復元できません。ご注意ください。

- 1. 記録職員一覧画面から、削除する記録職員を選択します(複数選択可)。
- 2. 「削除」ボタンを押します。





3. 「OK」ボタンを押します。



4. 「OK」ボタンを押します。



#### 2.管理ユーザー の操作

2.1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

5. 記録職員の削除は以上です。 削除した記録職員はステータスが「削除済み」になります。





## 2.管理ユーザ- の操作

2.1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

### 2.3 介護サービス利用者の管理

ここでは介護サービス利用者の情報を管理(閲覧・登録・編集・削除)します。

トップ画面から「利用者情報登録更新」を選択します。介護サービス利用者の一覧が表示されます。



## 2.3.1 介護サービス利用者の登録

介護サービス利用者の新規登録を行います。入力フォームからの登録とCSV取り込みによる登録が可能です。

- ■入力フォームからの登録
- 1. 「新規登録」ボタンを押します。





## 2.管理ユーザー の操作

- 2.1 操作職員の管理
- 2.2 記録職員の管理
- 2.3 介護サービス 利用者の管理
- 2.4 様式の管理
- 2.5 個人情報入出力
- 2.6 フィードバック ダウンロード
- 2.7 事業所情報の 管理
- 3.操作職員 の操作
- 4.お問い合わせ

- 2. 登録する介護サービス利用者の情報を入力します。
- 3. 「登録」ボタンを押します。



#### POINT!

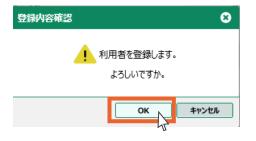
- ■「登録」ボタンが出てこない場合は「1.2.2 システム共通操作 (b) 基本操作説明表 ①」をご覧ください。
- ■氏名のフリガナは半角カタカナで入力します。 半角カタカナは、入力中にキーボードの[F8]を押すことで変換できます。







4. 「OK」ボタンを押します。



5. 「OK」ボタンを押します。



## 2.管理ユーザー の操作

2.1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

介護サービス利用者の新規登録は以上です。
 登録した介護サービス利用者情報の詳細が表示されます。



■CSVファイルからの取り込み

他システム等から出力した介護サービス利用者情報のCSVファイルを取り込みます。

介護サービス利用者情報のCSVファイルの取り込みは、管理ユーザーのみ行うことができます。 操作職員は介護サービス利用者情報を取り込むことができませんのでご注意ください。

1. トップ画面から「外部データ取込」を選択します。



2. 「参照」ボタンを押します。



#### 2.管理ユーザー の操作

2.1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

- 3. 取り込むファイルを選択します。
- ⚠ ■ファイルは複数選択可能です(20ファイルまで)。
  - ■CSVファイル以外は取り込むことができません。
- 4. 「開く」ボタンを押します。

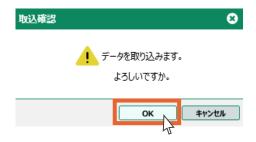


- 5. 選択したCSVファイルが入力されます。
- 6. 「取込」ボタンを押します。

介護サービス利用者情報取り込みの際には、「取込後のステータスを「確定済」にする」のチェックの有無は関係ありません。



7. 「OK」ボタンを押します。



## 2.管理ユーザー の操作

2.1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

8. CSVファイルによる介護サービス利用者情報の取り込みは以上です。 取り込んだCSVファイルの一覧が表示されます。



▼ エラー出力 様式一覧管理



#### POINT!

#### 〈エラーについて〉

CSVファイルのデータに誤りがある場合、エラーになります。エラーのあった介護サービス利用者情報は登録されません。

また、<u>管理ユーザでは様式情報を取り込むことはできません</u>。様式情報は操作職員から登録してください。 エラーを修正して再び取り込みを行うことも可能です。その際、修正していない箇所は上書きとなります。

エラー内容の確認手順は以下の通りです。必要に応じてご覧ください。

1. 「エラー出力」ボタンを押します。

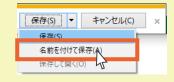


2. 「保存」の右にある「▼」をクリックします。

Microsoft Edgeは 表示画面が異なります。 詳細は「1.2.2 システム 共通操作(c)」をご覧ください。



3. 「名前を付けて保存」をクリックします。



#### 2.管理ユーザー の操作

2.1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

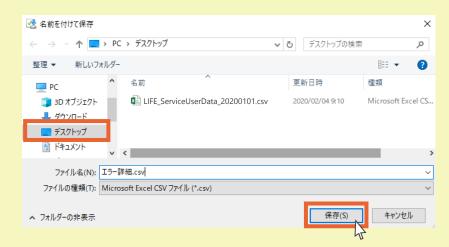
2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

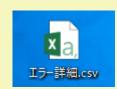
3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

- 4. 「デスクトップ」をクリックします。
- 5. 「保存」ボタンを押します。



6. デスクトップにエラー内容を記したファイルが保存されます。



# 2.管理ユーザー の操作

2.1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

## 2.3.2 介護サービス利用者の検索

登録した介護サービス利用者の検索を行います。

事業所番号、事業所名はあらかじめ表示されています。

1. 「利用者情報検索」ボタンを押します。

介書業所では「検索」ボタンはご使用いただけません。



2. 「保険者番号」、「被保険者番号」、「氏名(姓)」、「氏名(名)」の入力、「要介護度」、「ステータス」の選択を行います。

(いずれか1つ以上の入力で検索可能です)

3. 「検索」ボタンを押します。



#### 2.管理ユーザー の操作

2.1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利田者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

- 4. 検索結果が表示されます。
- 5. 閲覧、編集、削除の操作を行う介護サービス利用者を選択します。
- 6. 「設定」ボタンを押します。



- 7. 選択した介護サービス利用者が表示されます。
- 8. 選択した介護サービス利用者の情報を閲覧する場合は、利用者IDをクリックします。



9. 介護サービス利用者情報の詳細が表示されます。



## 2.管理ユーザー

2.1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ



## 2.管理ユーザー の操作

2.1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利田者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

## 2.3.3 介護サービス利用の編集

介護サービス利用者の情報を編集します。

1. 利用者一覧画面から、編集する介護サービス利用者の行の「編集」ボタンを押します。





#### 2.管理ユーザー の操作

2.1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

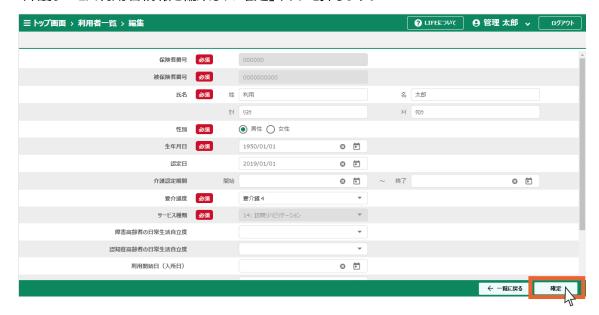
2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

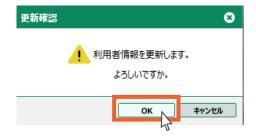
2. 介護サービス利用者情報を編集し、「確定」ボタンを押します。





#### POINT!

- ■「確定」ボタンが出てこない場合は「1.2.2 システム共通操作 (b) 基本操作説明表 ①」をご覧ください。
- ■「保険者番号」、「被保険者番号」、「サービス種類」は変更できません。
- 3. 「OK」ボタンを押します。



4. 「OK」ボタンを押します。

介護サービス利用者情報の編集は以上です。



## 2.管理ユーザー の操作

2.1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

#### 2.3 介護サービス 利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

## 2.3.4 介護サービス利用者の削除

介護サービス利用者の情報を削除します。

介一度削除した介護サービス利用者情報は復元できません。ご注意ください。

- 1. 利用者一覧画面から、削除する介護サービス利用者を選択します。
- 2. 「削除」ボタンを押します。



3. 「OK」ボタンを押します。



4. 「OK」ボタンを押します。





POINT!

介護サービス利用者は一括削除することができません。

#### 2.管理ユーザー の操作

2.1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

5. 介護サービス利用者の削除は以上です。 削除した介護サービス利用者はステータスが「削除済み」になります。





## 2.管理ユーザー の操作

2.1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利用者の管理

24様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

## 2.4 様式の管理(管理ユーザー編)

トップ画面から「様式情報管理」を選択します。様式管理の一覧が表示されます。



## 2.4.1 利用様式設定

1. 「サービス分類」の右にある「▼」をクリックします。



情報を表示するには、左上のプルダウンよりサービス分類を指定してください。



1.共通事項
 2.管理ユーザーの操作
 2.1 操作職員の管理
 2.2 記録職員の管理
 2.3 介護サービス利用者の管理
 2.4 様式の管理
 2.5 個人情報入出力
 2.6 フィードバック ダウンロード
 2.7 事業所情報の管理
 3.操作職員の操作

4.お問い合わせ

2. サービス種類を選択します。



3. ケア記録の様式一覧が表示されます。 「利用様式設定」ボタンを押します。



- 4. 事業所で利用しない様式のチェックを外します。
- 5. 「設定」ボタンを押します。



## 2.管理ユーザー の操作

2.1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

6. 「OK」ボタンを押します。



7. チェックを外した様式は様式一覧管理画面、様式情報画面で非表示になります。





#### POINT!

- ■あらかじめ情報が入力されている様式のチェックを外した場合も非表示となりますが、入力されている データ自体は削除されません。再びデータを表示するには再度チェックを入れてください。
- CSVファイルからデータの取り込みを行う際、チェックを外した様式に入力があってもエラーにはなりません。 様式情報のCSVファイルデータ取り込みについては「3.1.1 様式情報の登録」の「CSVファイルからの取り込み」をご覧ください。
- ■利用様式設定を行えるのは2021年度改訂版のケア記録のみです。リハビリマネジメントと2018年度 改訂版のケア記録は設定できません。

#### 2.管理ユーザ-の操作

2.1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

## 2.4.2 様式情報の検索

様式情報の検索/閲覧については、「3.1.2 様式情報の検索」をご覧ください。

1.共通事項
 2.管理ユーザーの操作
 2.1 操作職員の管理
 2.2 記録職員の管理
 2.3 介護サービス利用者の管理

2.4 # 0 答理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

## 2.4.3 様式情報の登録(リハビリ会議録)

様式情報の登録は主に操作職員が行いますが、リハビリマネジメントの「リハビリ会議録」に記載されている個人情報は、管理ユーザーのみ修正を行うことができます。

この操作は、操作職員が「リハビリ会議録」様式情報の登録を行った後に行ってください。

- ※操作職員も以下の手順1~5で「リハビリ会議録」の様式情報登録画面に移動できます。
- 1. 「サービス分類 |の右にある「▼ |をクリックします。



情報を表示するには、左上のプルダウンよりサービス分類を指定してください。

2. サービス種類を選択します。



ケア記録の様式一覧が表示されます。
 「リハビリマネジメントへ」ボタンを押します。



# 2.管理ユーザー の操作

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

4. リハビリマネジメントの様式一覧が表示されます。 様式情報を登録する介護サービス利用者の利用者IDをクリックします。



5. 「リハビリ会議録」タブをクリックします。



6. 「修正」ボタンを押します。



1.共通事項

2.管理ユーザーの操作

2.1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ



- 7. 様式情報の修正画面が表示されます。 「氏名」など個人情報の修正を行ってください。
- 8. 「確定」ボタンを押します(一時保存する場合は「一時保存」ボタンを押します)。





1.共通事項
 2.管理ユーザーの操作
 2.1 操作職員の管理
 2.2 記録職員の管理
 2.3 介護サービス利用者の管理
 2.4 様式の管理
 2.5 個人情報入出力
 2.6 フィードバックタウンロード
 2.7 事業所情報の管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

9. 「OK」ボタンを押します。



10. 「OK」ボタンを押します。 様式情報の登録は以上です。



#### 2.管理ユーザ-の操作

2.1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

### 2.5 個人情報入出力(管理ユーザー編)

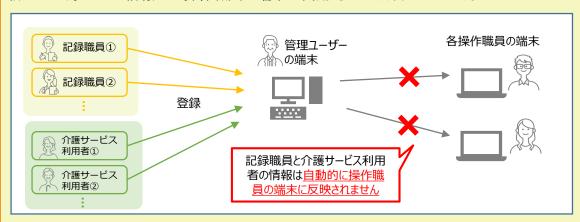
#### 2.5.1 バックアップファイルの作成

管理ユーザーの端末(=パソコン)のブラウザーに保存されている個人情報データのバックアップファイルを作成します。

はじめに、バックアップファイル作成の必要性について説明します。

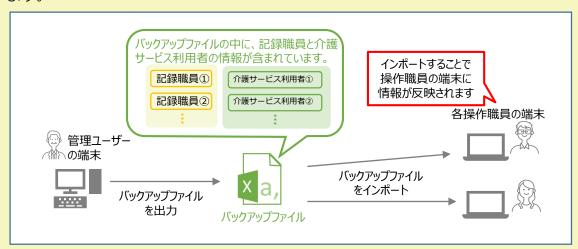
#### ① 介護サービス利用者と記録職員の情報を操作職員に共有するために必要です

LIFEシステムでは、介護サービス利用者と記録職員の情報は、管理ユーザーの端末(=パソコン)でしか登録することができません。そして、管理ユーザーの端末から新たに登録された情報は、操作職員の端末に自動的には反映されません。



そのため、新たに登録された介護サービス利用者等の情報を、各操作職員の端末にも反映するためには、管理ユーザーの端末から「バックアップファイル」を作成し、そのファイルを各操作職員の端末にインポート(=データ取り込み)する必要があります。

この「バックアップファイル」の中に、介護サービス利用者等の情報が含まれています。



LIFEシステムの利用中、介護サービス利用者等の情報を新たに登録した際は、その 都度バックアップファイルを作成し、各操作職員の端末にインポートしてください。

また、管理ユーザーと操作職員の利用端末を変更する場合にも、事前にバックアップを取得し、新たな端末にてインポートしてください。

## 2.管理ユーザ- の操作

2.1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

管理ユーザーの端末に登録されている最新の情報が、操作職員の端末に登録されていない場合は、以下のように操作職員のLIFEトップ画面に赤字で『システムデータが更新されました。管理者より最新のデータを取得し、メニューの「個人情報入出力」から情報を更新してください。』と表示されます。

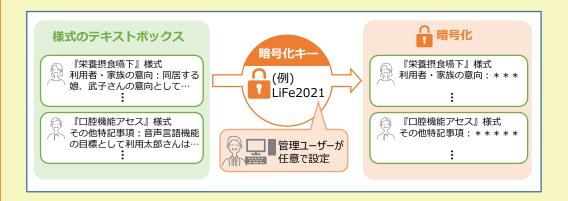


このように表示されている場合は、管理ユーザーの端末からバックアップファイル を出力いただき、操作職員の端末にインポートしてください。 インポートが完了したのち、この赤字文章は消去されます。

#### ② 暗号化キーを操作職員に共有するために必要です

#### ■暗号化キーとは?

LIFEシステムで管理する各様式情報には、テキストボックス等に個人情報が含まれる可能性があります。この個人情報をLIFEシステムで暗号化して保護するため、管理ユーザーの初回ログイン時に、事業所専用の暗号化キーを設定いただいています。



<u>暗号化キーは、暗号化キーを設定した端末(=パソコン)のブラウザー(Internet Explorer11、あるいはMicrosoft Edge)に保存されます。</u>

そのため、同じ事業所内でLIFEシステムを利用する全ての端末には、必ず同じ暗号 化キーを共有していただく必要があります。

## 2.管理ユーザ- の操作

2.1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

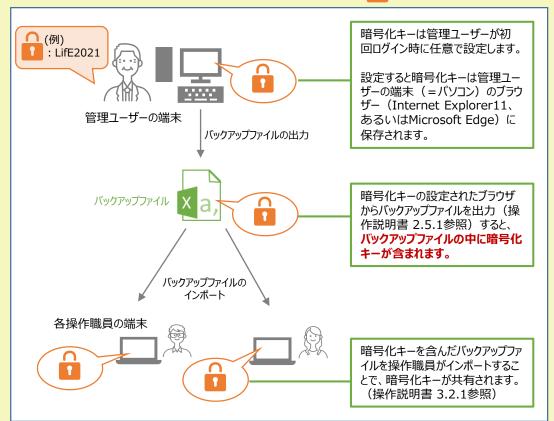
2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

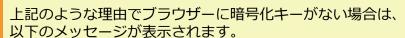
4.お問い合わせ

暗号化キーを操作職員へ共有するために、管理ユーザーはバックアップファイルを 作成する必要があります。バックアップファイルは操作職員の端末でインポートしま す。

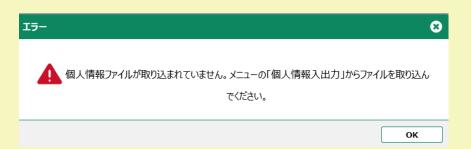
: 管理ユーザーが設定した暗号化キー



- ■暗号化キーがブラウザーから消えてしまった場合は?
- ■使用する端末やブラウザーを変更した場合は?







このメッセージが表示された場合は、バックアップファイルがある場合とない場合で 必要な操作が異なります。

#### 2.管理ユーザ-の操作

2.1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

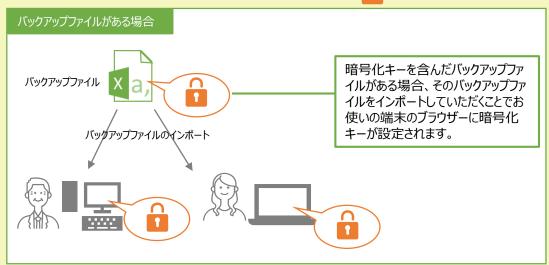
暗号化キーがブラウザーにない場合でも、バックアップファイルがあれば、バックアップファイルをインポートすることにより暗号化キーを設定することができます。

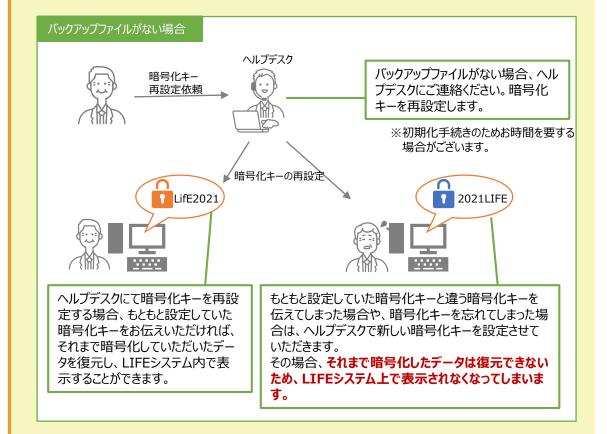
しかしバックアップファイルがない場合、ヘルプデスクにお問い合わせいただく必要がございます。ヘルプデスクにて暗号化キーの再設定が可能ですが、初期化手続きのためお時間を要する場合がございます。

そのため、**定期的にバックアップファイルを作成してください。** 

6

: 管理ユーザーが設定した暗号化キー





2.1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利用者の管理

2.4 様式の管理

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

バックアップファイルの出力について説明します。

1. トップ画面から「個人情報入出力」を選択します。



2. 「バックアップ」ボタンを押します。



3. 「保存」の右にある「▼」をクリックします。



4. 「名前を付けて保存」をクリックします。

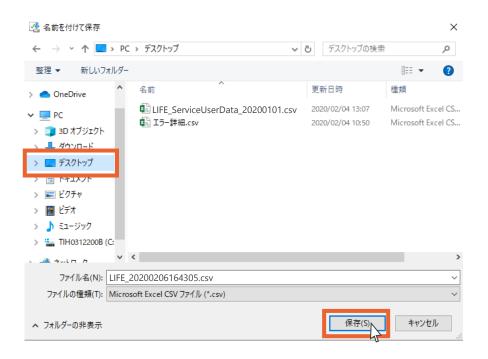


1.共通事項
 2.管理ユーザーの操作
 2.1 操作職員の管理
 2.2 記録職員の管理
 2.3 介藤サービス利用者の管理
 2.4 様式の管理
 2.5 個人情報入出力
 2.6 フィードバックダウンロード
 2.7 事業所情報の管理
 3.操作職員

の操作

4.お問い合わせ

- 5. 「デスクトップ」をクリックします。
- 6. 「保存」ボタンを押します。



7. 個人情報のバックアップは以上です。「× lをクリックします。

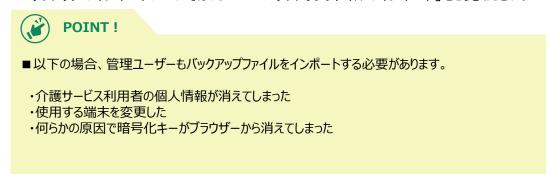


デスクトップにバックアップファイルが保存されます。

USBなどの外部記憶媒体やファイルサーバーを用いて、バックアップファイルを操作職員と共有してください。

## 2.5.2 バックアップファイルのインポート

バックアップのインポートについては「3.2.1 バックアップファイルのインポート」をご覧ください。



#### 2.管理ユーザー の操作

2.1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

#### 2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

## 2.6 フィードバックダウンロード

フィードバックダウンロードについては「3.3.1 フィードバックダウンロード」をご覧ください。

#### 2.管理ユーザ-の操作

2.1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

### 2.7 事業所情報の管理

国保中央会に届け出ている事業所台帳の情報の閲覧と、LIFEに表示する事業所名の編集を行います。

## 2.7.1 事業所情報の閲覧

1. トップ画面から「事業所情報管理」を選択します。



2. 事業所情報が表示されます。

事業所情報一覧は列数が多いため、全ての情報が表示されていない場合はスクロールバーで 左右に移動します。



## 2.管理ユーザ- の操作

2.1 操作職員の管理

2.2 記録職員の管理

2.3 介護サービス 利用者の管理

2.4 様式の管理

2.5 個人情報入出力

2.6 フィードバック ダウンロード

2.7 事業所情報の 管理

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

#### 2.7.2 事業所名の編集

1. 事業所情報画面から「編集」ボタンを押します。



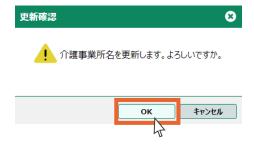
2. 事業所名を編集します。

事業所名は直接入力することができます。また、右の「▼」を押すと、事業所台帳に登録されている事業所名を選択することもできます。

3. 「確定」ボタンを押します。



4. 「OK」ボタンを押します。



「OK」ボタンを押します。
 事業所名の編集は以上です。



2.管理ユーザー の操作

3.操作職員 の操作

3.1 様式の管理

3.2 個人情報入出ナ

3.3 フィードバック ダウンロード

3.4 事業所情報の 管理

4.お問い合わせ

# 3. 操作職員の操作

この章では操作職員が操作可能な機能を説明します。

「3.1.2 様式情報の検索」、「3.2.1 バックアップファイルのインポート」、「3.3.1 フィードバック ダウンロード」は管理ユーザーも操作可能です。

#### 3.1 様式の管理(操作職員編)

様式の情報を管理(閲覧・登録・更新)します。

## 3.1.1 様式情報の登録

様式情報の登録を行います。入力フォームからの登録とCSV取り込みによる登録が可能です。

- ■入力フォームからの登録
- 1. トップ画面から「様式情報管理」を選択します。様式情報の一覧が表示されます。



2. 「サービス分類」の右にある「▼」をクリックします。



情報を表示するには、左上のプルダウンよりサービス分類を指定してください。





3. サービス種類を選択します。



4. ケア記録の様式一覧が表示されます。 ケア記録の様式情報を登録する介護サービス利用者の利用者IDをクリックします。



2.管理ユーザー の操作

#### 3.操作職員 の操作

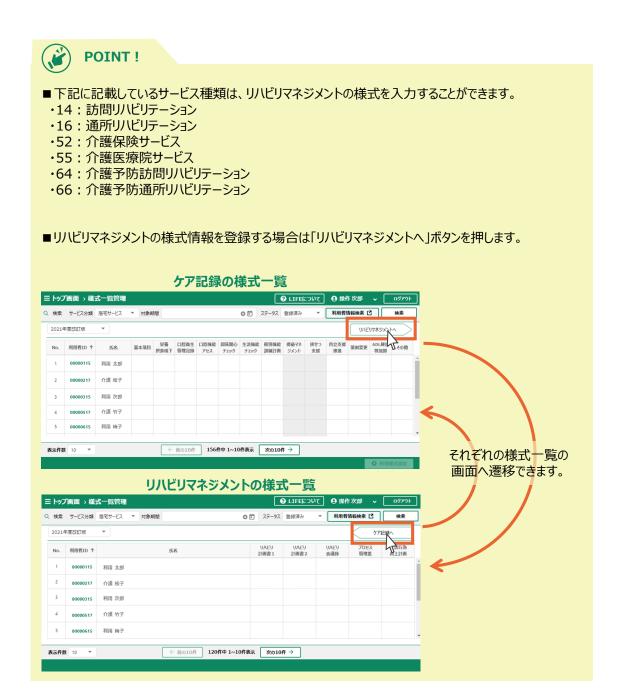
#### 3.1 様式の管理

3.2 個人情報入出力

3.3 フィードバック ダウンロード

3.4 事業所情報の 管理

4.お問い合わせ



- 5. 登録する様式のタブをクリックします。
- 6. 「新規登録」ボタンを押します。



2.管理ユーザー の操作

3.操作職員 の操作

3.1 様式の管理

3.2 個人情報入出力

3.3 フィードバック ダウンロード

3.4 事業所情報の 管理

4.お問い合わせ

- 7. 登録する様式の情報を入力します。
- 8. 「登録」ボタンを押します(一時保存する場合は「一時保存」ボタンを押します)。





#### POINT!

- ■「登録」ボタンが出てこない場合は「1.2.2 システム共通操作 (b) 基本操作説明表 ①」をご覧ください。
- ■「登録 |ボタン「一時保存 |ボタンの違いについて

一時保存

データ入力の途中で一時保存を行うためのボタンです。 「一時保存」を押さないまま20分経過すると 自動的にログアウトしてこれまでに入力したデータが 消えてしまうので、こまめに「一時保存」を行ってください。

登録

入力が完了した際に登録を行うためのボタンです。 「登録」ボタンを押すことで、厚生労働省へのデータ提出 は完了します。

なお、各介護サービス利用者の様式情報の登録状況については、「3.1.2 様式情報の検索」に記載の手順で様式情報を検索して、確認することができます。





9. 「OK」ボタンを押します。



10. 「OK」ボタンを押します。

以上で様式情報の登録(一時保存)は完了です。





録」または「一時保存」ボタンを押します。

2.管理ユーザー の操作

3.操作職員 の操作

3.1 様式の管理

3.2 個人情報入出力

3.3 フィードバック ダウンロード

3.4 事業所情報の 管理

4.お問い合わせ

■ CSVファイルからの取り込み

他システム等から出力した様式情報のCSVファイルを取り込みます。

♪ 様式情報のCSVファイルの取り込みは、操作職員のみ行うことができます。管理ユーザーは様式情報を取り込むことができませんのでご注意ください。

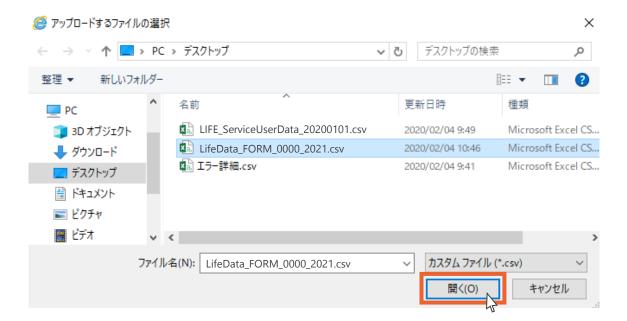
1. トップ画面から「外部データ取込」を選択します。



2. 「参照 |ボタンを押します。



- 3. 取り込む様式情報のCSVファイルを選択します。
- ↑ ファイルは複数選択可能です(20ファイルまで)。
- 4. 「開く」ボタンを押します。



2.管理ユーザー の操作

3.操作職員 の操作

3.1 様式の管理

3.2 個人情報入出力

3.3 フィードバック ダウンロード

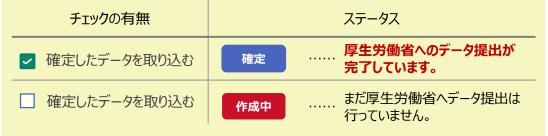
3.4 事業所情報の 管理

4.お問い合わせ

- 5. 様式データファイルが入力されます。
- 6. 「取込」ボタンを押します。



csv取り込みでは、「取込後のステータスを「確定済」にする」にチェックを入れ、「取込」ボタンを押すことで、厚生労働省へのデータ提出は完了します。

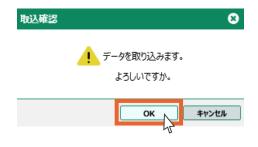


なお、各介護サービス利用者の様式情報の登録状況については、操作手順書「3.1.2 様式情報の検索」に記載の手順で様式情報を検索して、確認することができます。





7. 「OK」ボタンを押します。



2.管理ユーザー の操作

3.操作職員 の操作

3.1 様式の管理

3.2 個人情報入出力

3.3 フィードバック ダウンロード

3.4 事業所情報の 管理

4.お問い合わせ

8. 取り込んだCSVファイルの一覧が表示されます。CSVファイルによる様式情報の取り込みは以上です。



・ エラー出力 - 様式一覧管理



#### POINT!

#### <エラーについて>

CSVファイルのデータに誤りがある場合、取り込み後のCSVファイルの一覧画面にて、取り込んだファイル行が赤色で表示され、エラーになります。エラーのあった様式情報は登録されません。

また、様式情報は対応する介護サービス利用者情報がないと取り込むことができません。必ず、<u>管理ユーザ</u>にて介護サービス利用者情報を取り込んでから、様式情報を取り込むようにしてください。

エラーを修正して再び取り込みを行うことも可能です。その際、修正していない箇所は上書きとなります。

エラー内容の確認手順は以下の通りです。必要に応じてご覧ください。

1. 「エラー出力」ボタンを押します。



2. 「保存」の右にある「▼」をクリックします。

Microsoft Edgeは 表示画面が異なります。 詳細は「1.2.2 システム 共通操作(c)」をご覧ください。



3. 「名前を付けて保存」をクリックします。



- 1.共通事項
- 2.管理ユーザー の操作
- 3.操作職員 の操作
- 3.1 様式の管理

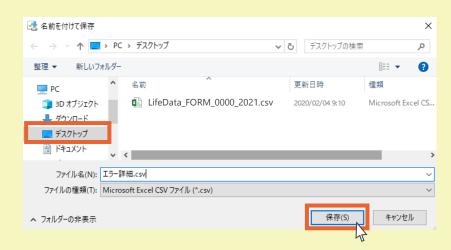
3.2 個人情報入出力

3.3 フィードバック ダウンロード

3.4 事業所情報の 管理

4.お問い合わせ

- 4. 「デスクトップ」をクリックします。
- 5. 「保存」ボタンを押します。

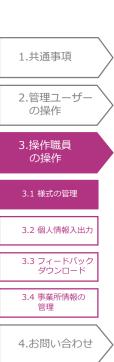


6. デスクトップにエラー内容を記したファイルが保存されます。



ファイルを開くと、エラーがあるファイル名、様式の種別、レコード番号、列番号と共に「エラーの説明」が記載されています。内容をご確認の上、不明点がある場合は「エラー詳細.csv」のファイルを添付し、ヘルプデスクへお問い合わせください。

お問い合わせについては、「4.1 システムに関するお問い合わせ」を確認してください。



#### 3.1.2 様式情報の検索

様式情報の検索を行います。 様式情報登録(または一時保存)を行った対象期間からの検索と、介護サービス利用者からの検索が可能です。

#### ■対象期間からの検索

指定した対象期間内に、登録(または一時保存)を行った様式を含む介護サービス利用者を検索します。

1. 「サービス分類」の右にある「▼」をクリックします。



情報を表示するには、左上のプルダウンよりサービス分類を指定してください。

2. サービス種類を選択します。



ケア記録の様式一覧が表示されます。
 カレンダーマークをクリックします。





- 4. 左から対象期間の開始日、右から対象期間の終了日をそれぞれ選択します。
- 5. 「OK」ボタンを押します。



- 6. 「ステータス」を選択します。
- 7. 「検索」ボタンを押します。



8. 検索結果の一覧が表示されます。





- ■介護サービス利用者からの検索
- 1. 「サービス分類」の右にある「▼」をクリックします。



情報を表示するには、左上のプルダウンよりサービス分類を指定してください。

2. サービス種類を選択します。



3. ケア記録の様式一覧が表示されます。 「利用者情報検索」ボタンを押します。





4. 「保険者番号」、「被保険者番号」、「氏名(姓)」、「氏名(名)」の入力、「要介護度」、「ステータス」の選択を行います。

(いずれか1つ以上の入力で検索可能です)

5. 「検索」ボタンを押します。



- 6. 検索結果が表示されます。
- 7. 閲覧、編集、削除の操作を行う介護サービス利用者を選択します。
- 8. 「設定」ボタンを押します。



9. 選択した介護サービス利用者が表示されます。



1.共通事項
 2.管理ユーザーの操作
 3.操作職員の操作
 3.1 様式の管理
 3.2 個人情報入出力
 3.3 フィードバック ダウンロード
 3.4 事業所情報の

4.お問い合わせ

管理

#### <様式情報の詳細確認>

登録した介護サービス利用者の様式情報を閲覧します。

1. 様式一覧画面から、閲覧する介護サービス利用者の利用者IDをクリックします。



2. 閲覧する様式のタブをクリックします。





#### POINT!

■「利用様式設定」にてチェックを外した様式のタブは、灰色の文字で表示されます。利用様式設定については、「2.4.1 利用様式設定」を確認してください。



3. 選択した様式情報が表示されます。



## <様式情報のpdf出力>

様式情報はpdfとして出力することができます。

- 1. 「様式情報出力」ボタンを押します。
- 2. 「OK」ボタンを押します。

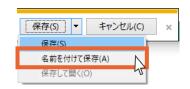


3. 「保存」の右にある「▼」をクリックします。

Microsoft Edgeは 表示画面が異なります。 詳細は「1.2.2 システム 共通操作(c)」をご覧ください。

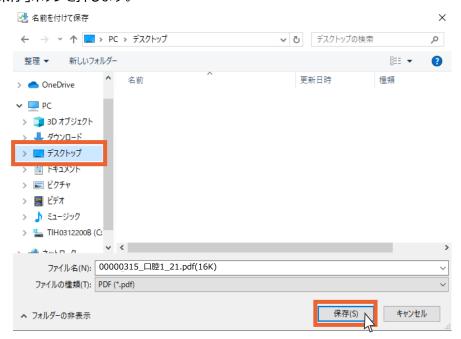


4. 「名前を付けて保存」をクリックします。





- 5. 「デスクトップ」をクリックします。
- 6. 「保存」ボタンを押します。



7. 様式情報のpdf出力は以上です。 デスクトップに様式情報が保存されます。

#### <履歴の確認>

「様式情報の編集」で内容が変更された場合、履歴が残ります。

1. 「履歴」ボタンを押します。



- 3.操作職員 の操作

の操作

3.1 様式の管理

3.2 個人情報入出力

3.3 フィードバック ダウンロード

3.4 事業所情報の 管理

4.お問い合わせ

- 2. 表示する履歴情報を選択します。
- 3. 「表示」ボタンを押します。



4. 履歴情報が表示されます。



2.管理ユーザー の操作

3.操作職員 の操作

# 3.1 様式の管理 3.2 個人情報入出力 3.3 フィードバック ダウンロード 3.4 事業所情報の 管理

4.お問い合わせ

## 3.1.3 様式情報の編集

介護サービス利用者の様式情報を編集します。

- 1. 編集する介護サービス利用者の様式情報を閲覧します。 閲覧方法については「3.1.2 様式情報の検索 <様式情報の詳細確認 > 」をご覧ください。
- 2. 「修正」ボタンを押します。



3. 様式情報を編集し、「確定」ボタンを押します。





4.お問い合わせ

4. 「OK」ボタンを押します。



5. 「OK」ボタンを押します。 様式情報の編集は以上です。







修正前のデータは履歴として残ります。 履歴の確認方法については「3.1.2 様式情報の検索 履歴の確認」を確認 してください。

1.共通事項
 2.管理ユーザーの操作
 3.操作職員の操作
 3.4 様式の管理
 3.2 個人情報入出力
 3.3 フィードバック ダウンロード
 3.4 事業所情報の管理

4.お問い合わせ

#### 3.1.4 様式情報の削除

介護サービス利用者の様式情報を削除します。

介一度削除した様式情報は復元できません。ご注意ください。

- 1. 削除する介護サービス利用者の様式情報を閲覧します。 閲覧方法については「3.1.2 様式情報の検索 <様式情報の詳細確認 > 」をご覧ください。
- 2. 「削除」ボタンを押します。



3. 「OK Iボタンを押します。



4. 「OK」ボタンを押します。 様式情報の削除は以上です。



2.管理ユーザー の操作

3.操作職員 の操作

3.1 様式の管理

3.2 個人情報入出力

3.3 フィードバック ダウンロード

3.4 事業所情報の 管理

4.お問い合わせ

## 3.2 個人情報入出力(操作職員編)

## 3.2.1 バックアップファイルのインポート

管理ユーザーが作成したバックアップファイルをインポートします。

バックアップファイルの必要性と、管理ユーザーによるバックアップファイルの作成は「2.5 個人情報 入出力(管理ユーザー編)」をご覧ください。

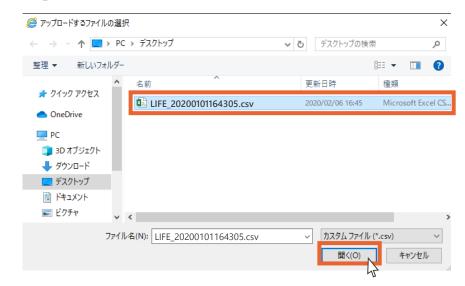
1. トップ画面から「個人情報入出力」を選択します。



2. 「参照」ボタンを押します。



- 3. バックアップファイルの保存先を開き、バックアップファイルを選択します。
- 4. 「開く」ボタンを押します。



1.共通事項
 2.管理ユーザーの操作
 3.操作職員の操作
 3.1 様式の管理
 3.2 個人情報入出力
 3.3 フィードバック ダウンロード
 3.4 事業所情報の管理

4.お問い合わせ

5. 「インポート」ボタンを押します。

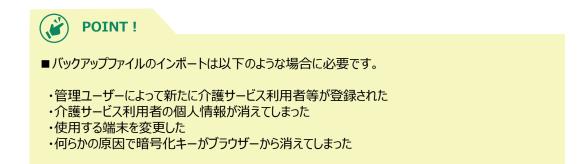


6. 「OK」ボタンを押します。



7. 「OK」ボタンを押します。 バックアップファイルのインポートは以上です。





2.管理ユーザー の操作

#### 3.操作職員 の操作

3.1 様式の管理

3.2 個人情報入出力

#### 3.3 フィードバック ダウンロード

3.4 事業所情報の 管理

4.お問い合わせ

## 3.3 フィードバックダウンロード

## 3.3.1 フィードバックダウンロード

LIFEでは個人評価と事業所評価をフィードバックします。

様式情報と利用者情報に不足や間違いがあると正しくフィードバックされませんのでご注意ください。

1. トップ画面から「フィードバックダウンロード」を選択します。



フィードバックダウンロード一覧画面が表示されます。
 「対象」の右にある「ケア記録 ▼」をクリックします。



3. 対象を選択します。





4.お問い合わせ

4. 「フィードバック種類」の右にある「個人評価 ▼」をクリックします。



5. フィードバック種類を選択します。



6. 「検索」ボタンを押します。



ダウンロード可能なフィードバックが表示されます。
 ダウンロードを行うフィードバックの種類を選択します。



1.共通事項
2.管理ユーザーの操作
3.操作職員の操作
3.1 様式の管理
3.2 個人情報入出力
3.3 フィードバック
ダウンロード
3.4 事業所情報の管理
4.お問い合わせ

8. 「ダウンロード」ボタンを押します。



10. 「名前を付けて保存」をクリックします。



- 11. 「デスクトップ」をクリックします。
- 12. 「保存」ボタンを押します。



13. フィードバックダウンロードは以上です。「×」をクリックします。



2.管理ユーザー の操作

#### 3.操作職員 の操作

3.1 様式の管理

3.2 個人情報入出力

3.3 フィードバック ダウンロード

3.4 事業所情報の 管理

4.お問い合わせ

## 3.4 事業所情報の管理

## 3.4.1 事業所情報の閲覧

事業所情報の閲覧については、「2.7.1 事業所情報の閲覧」をご覧ください。

2.管理ユーザー の操作

3.操作職員 の操作

4.お問い合わせ

4.1 システムに関す

4.2 事業に関する

4.3 よくある お問い合わせ

# 4. お問い合わせ

#### 4.1 システムに関するお問い合わせ

LIFEのトップページから「LIFE問い合わせフォーム」ヘアクセスし、お問い合わせ内容を送信してください。



## 4.2 事業に関するお問い合わせ

下記までお問い合わせください。 厚生労働省老健局老人保健課

## 4.3 よくあるお問い合わせ

よくあるお問い合わせは、LIFEトップページの「よくある問い合わせ」ボタンを押し、ご覧ください。



# 改訂履歴

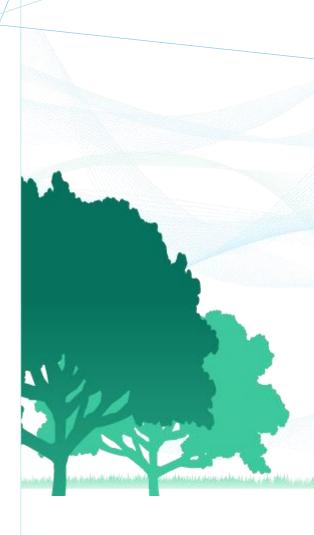
版数	発行日	改定内容
第1版	2021/4/1	初版発行
第2版	2021/4/27	<ul> <li>・ページ数の変更</li> <li>・目次:リンクを設定</li> <li>・左上のタブ:リンクを設定</li> <li>・LIFEの画面差し替え</li> <li>・エラーメッセージが表示された際の説明を追加</li> <li>・1.1.1章: Edge Chromium版の操作画面を追加</li> <li>・1.2.2章: Edge Chromium版の操作画面を追加</li> <li>・2.5.2章: 不要な説明の削除</li> <li>・3.2.1章: 不要な説明の削除</li> <li>・4.3章: 問い合わせ一覧のリンクを設定</li> <li>・4.3章: 「操作について 1」の回答を修正</li> </ul>
第3版	2021/5/10	<ul> <li>・目次:4.3章のページ数、リンクを変更</li> <li>・1.1.2章:ユーザーについての説明を修正・追加</li> <li>・1.2.2章 (c)厚生労働省へのデータ提出について説明を追記</li> <li>・1.2.3章:画面の差し替え</li> <li>・3.1.1章 厚生労働省へのデータ提出について説明を追記・修正</li> <li>・4.1章:お問い合わせ先を変更</li> <li>・4.3章:別冊「よくある問い合わせ」の確認方法を掲載</li> <li>・4.3章:よくあるお問い合わせを削除</li> <li>・トップ画面の変更(令和3年度ADL維持等加算 算定機能の追加)</li> <li>・LIFEの画面差し替え</li> <li>・誤字修正</li> </ul>



# 操作説明書

# 各種加算様式情報 入力操作編

令和3年4月(暫定版)



## 本操作説明書について

本書は、取得したい加算算定に応じて必要となるLIFEの登録内容及び操作設定等について記載したものです。

LIFEの新規利用方法や基本的な操作方法については、LIFEの「導入手順書」及び「操作説明書」をご確認ください。(「導入手順書」及び「操作説明書」は、LIFEトップページの右上にある「LIFEについて」より入手可能です。)また、LIFEの使用に関する不明点については、LIFEトップページの右上にある「よくあるお問い合わせ」をご確認ください。

## LIFE の活用等が要件に含まれる加算と関連する様式

#### ■LIFE の活用等が要件に含まれる加算

令和3年度介護報酬改定において設けられた、LIFEの活用等が要件に含まれる加算は下表の通りです。

	科学的介護推進体制加算(Ⅰ)・(Ⅱ)	個別機能訓練加算(Ⅱ)	ADL維持等加算(Ⅰ)·(Ⅱ)	リハビリテーションマネジメント計画書情報加算	理学療法、作業療法及び言語聴覚療法に係る加算		褥瘡対策指導管理(Ⅱ)	排せつ支援加算(Ⅰ)・(Ⅱ)・(Ⅲ)	自立支援促進加算	かかりつけ医連携薬剤調整加算(Ⅱ)・(Ⅲ)	薬剤管理指導	栄養マネジメント強化加算	口腔衛生管理加算(Ⅱ)
介護老人福祉施設	0	0	0			0		0	0			0	0
地域密着型介護老人福祉施設 入所者生活介護	0	0	0			0		0	0			0	0
介護老人保健施設	0			0		0		0	0	0		0	0
介護医療院	0				0		0	0	0		0	0	0
	科学的介護推進体制加算		個別機能訓練加算(Ⅱ)		AOL維寺等川章 (Ⅰ)·(Ⅱ)	加算(A)ロ・(B)ロ		褥瘡マネジメント加算(Ⅰ)・(Ⅱ)	排せご支援力算(Ⅱ)・(Ⅱ)・(Ⅱ)	作とつご受用事(こ)(1)	栄養アセスメント加算		口腔機能向上加算(Ⅱ)
通所介護	0		0								0		0
地域密着型通所介護	0		0								0		0
認知症対応型通所介護(予防含む)	0	)	0								0		0
特定施設入居者生活介護(予防含む)	0	)	0										
地域密着型特定施設入居者生活介護	0		0										
認知症対応型共同生活介護(予防を含む)	0												
小規模多機能型居宅介護(予防含む)	0												
看護小規模多機能型居宅介護	0	+		_			$\perp$	0			0	+-	0
通所リハビリテーション(予防含む)	0			_		0	$\perp$			_	0	_	0
訪問リハビリテーション						$\circ$							

(出典:ケアの質向上に向けた科学的介護情報システム(LIFE)利活用の手引き)

## LIFE の活用等が要件に含まれる加算と関連する様式

#### ■LIFE の活用等が要件に含まれる加算に関連する様式

LIFE の活用等が要件に含まれる加算を算定するには、計画書等の様式情報のデータを LIFE へ提出するとともに、フィードバック機能を活用して、利用者の状態やケアの実績の変化等を踏まえて計画書等の改善につなげていくことが求められます。

各加算に関連する様式は下表の通りです。

加算名称	対応する様式(案)	LIFEへの データ登録※2
科学的介護推進体制加算(I)(II) 科学的介護推進体制加算	科学的介護推進に関する評価 ※施設・事業所が加算において様式の作成を求めるものではなく、LIFEへの登録項目を示すためのイメージとしての様式	必須
	別紙様式1:興味・関心チェックシート	任意
個別機能訓練加算(II)	別紙様式2:生活機能チェックシート	必須
	別紙様式3:個別機能訓練計画書	必須
ADL維持等加算(I)(II)	特定の様式はなし ※施設・事業所は、利用者のADLデータをLIFEへ登 録。LIFEでは、登録されたデータをもとに算定要件を 満たしているかを判定し、結果を表示する予定	必須
リハビリテーションマネジメント加	別紙様式1:興味・関心チェックシート	任意
算(A)口(B)口	別紙様式2:リハビリテーション計画書	必須
リハビリテーションマネジメント計 画書情報加算	別紙様式3:リハビリテーション会議録	任意
理学療法、作業療法及び言語聴	別紙様式4:リハビリテーションマネジメントにおけるプロセス管理票	任意
覚療法に係る加算	別紙様式5:生活行為向上リハビリテーション実施計画書	任意
褥瘡マネジメント加算(I)(Ⅱ) 褥瘡対策管理指導(Ⅱ)	標瘡対策に関するスクリーニング・ケア計画書	必須
排せつ支援加算	排せつの状態に関するスクリーニング・支援計画書	必須
自立支援促進加算	自立支援促進に関する評価・支援計画書	必須
かかりつけ医連携薬剤調整加算 (Ⅱ)(Ⅲ) 薬剤管理指導	薬剤変更等に係る情報提供書	必須

(次ページに続く)

## LIFE の活用等が要件に含まれる加算と関連する様式

#### (前ページからの続き)

加算名称	対応する様式(案)	LIFEへの データ登録※2
	栄養・摂食嚥下スクリーニング・アセスメント・モニタ	
	リング(施設)	
栄養マネジメント強化加算	「栄養ケア計画(新_施設)」シートについては、4月	必須
	以降インターフェース仕様書を示す予定であるが	
	LIFEへのデータ提出はしないが、出力は可能とする	
	栄養スクリーニング・アセスメント・モニタリング(通	
	所·居宅)	
労争マトフ ハル 加管	「栄養ケア計画(新_通所・居宅)」シートについて	改石
栄養アセスメント加算	は、4月以降インターフェース仕様書を示す予定であ	必須
	るがLIFEへのデータ提出はしないが、出力は可能と	
	する	
□腔衛生管理加算(Ⅱ)	口腔衛生管理加算 様式(実施計画)	必須
口腔機能向上加算(II)	口腔機能向上サービスに関する計画書(様式例)	必須
その他	令和2年度版CHASEに存在するが、令和3年度の	任意
-( V) E	加算様式に含まれていない項目	[ ] [ ] [ ]
	その他リハビリテーション・個別機能訓練・栄養・口	
	腔一体的計画書	任意
	※本様式はリハビリテーション・個別機能訓練・栄	
その他	養・口腔を一体的に実施する場合の計画書の様式	
	※それぞれの項目については、リハビリテーション、	
	機能訓練、栄養、口腔の加算における各様式の項目	
	とすべて共通であり、LIFEに登録可能	

<sup>※1</sup> データの提出は、各加算の様式等における見直しの頻度等に応じたタイミングを予定(加算算定できる月とは必ずしも一致しない)\*9

(出典:ケアの質向上に向けた科学的介護情報システム(LIFE)利活用の手引き)

各様式について、データ登録が必要な項目の詳細や、主な項目に関する評価方法は、「ケアの質向上に向けた科学的介護情報システム(LIFE)利活用の手引き」に掲載されています。LIFEのトップページ右上の「?LIFEについて」をクリックいただいた後、「LIFE利活用の手引き」をクリックすると表示されますので、ご参照ください。

<sup>※2</sup> 任意と記載された様式は LIFE へのデータ登録は任意

#### 事業所で利用する様式の設定(管理ユーザー)

初期状態では、LIFEの活用等が要件として含まれる加算に関連する全ての様式の情報を登録できるようになっています。

事業所で利用する様式のみを表示させるように設定することも可能ですので、設定する場合には<mark>管理ユーザーでログイン</mark>し、操作手順書「2.4 様式の管理(管理ユーザー編)」の手順で設定を行ってください。



#### POINT!

- ■以下の**リハビリマネジメントの様式は本機能の対象外**です。リハビリマネジメントの様式の入力方法は、 操作説明書P74の「POINT!」を参照してください。
  - ・リハビリテーション計画書
  - ・リハビリテーション会議録
  - ・リハビリテーションにおけるプロセス管理票
  - ・生活行為向上リハビリテーション計画書
- ■令和3年度ADL維持等加算は、データの登録方法が他様式と異なります。LIFEのトップページ右上の「? LIFEについて」をクリックいただいた後、「ADL維持等加算算定の操作方法」をクリックして、確認してください。

### 事業所で利用する様式の設定(管理ユーザー)



■事業所で利用する様式の設定では、以下の画面から必要な様式にチェックを入れます。 ※詳細な手順については、操作手順書「2.4 様式の管理(管理ユーザー編)」を参照してください。

≡	トッ	プ画面 > 様式一覧管理 > 様式一覧管理 > 利用様式設定 ② CHASEについて ③ TSDVTES	ST01 🗸 ログアウト
事業	ണ	で利用する様式を選択してください。	
		科学的介護推進情報	
	~	栄養・摂食嚥下情報	
	/	口腔衛生管理情報	
	~	口腔機能向上サービス管理情報	
	~	興味関心チェック情報	
	~	居宅訪問チェック情報	
	/	個別地類能劃地東計画作	
0	⊐	標瘡マネジメント/情報	
0	⊐	排泄マネジメント情報	
	~	自立支援促進情報	
	/	薬剤変更情報	
	~	ADL維持等情報	
	/	その他	
			-7.4
			設定

■様式の名称と上記画面に表示される名称の対応関係については、下表を参照してください。

加算名称	対応する様式	画面に表示される名称
科学的介護推進体制加算(Ⅰ)(Ⅱ) 科学的介護推進体制加算	科学的介護推進に関する評価	科学的介護推進情報
	別紙様式1 : 興味・関心チェックシート	興味関心チェック情報
個別機能訓練加算(Ⅱ)	別紙様式2 : 生活機能チェックシート	居宅訪問チェック情報
	別紙様式3: 個別機能訓練計画書	個別機能訓練計画情報
ADL維持等加算(Ⅰ)(Ⅱ) ※令和4年度以降算定向け	特定の様式はなし	ADL維持等情報
褥瘡マネジメント加算(Ⅰ)(Ⅱ) 褥瘡対策管理指導(Ⅱ)	褥瘡対策に関するスクリーニング・ケア計画書 褥瘡対策に関する診療計画書	褥瘡マネジメント情報
排せつ支援加算	排せつの状態に関するスクリーニング・支援計画 書	排泄マネジメント情報
自立支援促進加算	自立支援促進に関する評価・支援計画書	自立支援促進情報
かかりつけ医連携薬剤調整加算 (Ⅱ) (Ⅲ) 薬剤管理指導	薬剤変更等に係る情報提供書	薬剤変更情報
栄養マネジメント強化加算 栄養アセスメント加算	栄養・摂食嚥下スクリーニング・アセスメント・モニ タリング (施設) 栄養スクリーニング・アセスメント・モニタリング (通所・居宅)	栄養·摂食嚥下情報
口腔衛生管理加算(Ⅱ)	口腔衛生管理加算 様式 (実施計画)	口腔衛生管理情報
口腔機能向上加算(Ⅱ)	口腔機能向上サービスに関する計画書 (様式例)	口腔機能向上サービス管 理情報

### 様式情報の登録(操作職員)

様式情報の登録は、操作職員が実施します。

操作職員でログインし、操作手順書「3.1 様式の管理(操作職員編)」の手順に従って登録を 行ってください。

方法	操作手順書の記載箇所
入力フォームからの登録	3.1.1 様式情報の登録 P72~P76
CSV取り込みによる登録	3.1.1 様式情報の登録 P77~P80



■加算様式とタブ名称の関係については、下表を参照してください。

加算	様式名	タブ名
科学的介護推進体制加算(Ⅰ)(Ⅱ) 科学的介護推進体制加算	科学的介護推進に関する評価	基本項目
	別紙様式1 : 興味・関心チェックシート	興味関心チェック
個別機能訓練加算 (Ⅱ)	別紙様式2 : 生活機能チェックシート	生活機能チェック
	別紙様式3: 個別機能訓練計画書	個別機能訓練計画
ADL維持等加算(Ⅰ)(Ⅱ) ※ <mark>令和4年度以降算定向</mark> け	特定の様式はなし	ADL維持等加算
褥瘡マネジメント加算(Ⅰ)(Ⅱ) 褥瘡対策管理指導(Ⅱ)	褥瘡対策に関するスクリーニング・ケア計画書 褥瘡対策に関する診療計画書	褥瘡マネジメント
排せつ支援加算	排せつの状態に関するスクリーニング・支援計画書	排せつ支援
自立支援促進加算	自立支援促進に関する評価・支援計画書	自立支援促進
かかりつけ医連携薬剤調整加算 (Ⅱ) (Ⅲ) 薬剤管理指導	薬剤変更等に係る情報提供書	薬剤変更
栄養マネジメント強化加算 栄養アセスメント加算	栄養・摂食嚥下スクリーニング・アセスメント・モニタリング (施設) 栄養スクリーニング・アセスメント・モニタリング (通所・居宅)	栄養摂食嚥下
口腔衛生管理加算(Ⅱ)	口腔衛生管理加算 様式 (実施計画)	口腔衛生管理記録
口腔機能向上加算(Ⅱ)	口腔機能向上サービスに関する計画書 (様式例)	口腔機能アセス

#### 様式情報の登録(操作職員)



#### **POINT!**

- ■下記に記載しているサービス種類は、リハビリマネジメントの様式を入力することができます。
  - ・14:訪問リハビリテーション
- ・16:通所リハビリテーション
- ・52:介護保険サービス
- ・55:介護医療院サービス
- ・64:介護予防訪問リハビリテーション・66:介護予防通所リハビリテーション
- ■リハビリマネジメントの様式情報を登録する場合は「リハビリマネジメントへ」ボタンを押します。



■加算様式とタブ名称の関係については、下表を参照してください。

様式名	タブ名
リハビリテーション計画書	リハビリ計画書1 リハビリ計画書2
リハビリテーション会議録	リハビリ会議録
リハビリテーションマネジメントにおえるプロセス管理票	プロセス管理票
生活行為向上リハビリテーション実施計画書	生活行為向上計画

#### 様式情報の登録(操作職員)



#### POINT!

■入力フォームから登録を行う場合、画面上には「一時保存」と「登録」の2種類のボタンが表示されます。



「一時保存」:データ入力の途中で一時保存を行うためのボタンです。

「一時保存」を押さないまま20分経過すると自動的にログアウトしてこれまでに入力したデータが消えてしまうので、こまめに「一時保存」を行ってください。

「登録」 : 入力が完了した際に登録を行うためのボタンです。

「登録」ボタンを押すことで、厚生労働省へのデータ提出は完了します。

なお、各介護サービス利用者の様式情報の登録状況については、操作手順書「3.1.2 様式情報の検索」 に記載の手順で様式情報を検索して、確認することができます。



■LIFEの画面上に表示される「必須」はデータの保存にあたって必要となる項目を表しており、加算における必須項目を表すものではありません。

加算における必須項目は「ケアの質向上に向けた科学的介護情報システム(LIFE)利活用の手引き」に掲載されています。次ページ以降の「参考資料」に引用していますので、参照してください。

加算の算定にあたってLIFEへのデータ提出が必要な項目は、赤枠内の項目です。「各項目の評価方法」については、「ケアの質向上に向けた科学的介護情報システム(LIFE)利活用の手引き」を参照してください。

### <科学的介護推進体制加算>

	科学的介護推進に関する評価	(ア)   (ア)     (ア)
氏名		(イ)、(ウ) 者の日常生活自立度:自立、J1、J2、A1、A2、B1、B2、C1、C2 命者の日常生活自立度:自立、I、IIa、IIb、IIIa、IIIb、IV、M
基	保険者番号	── 生年月日 明・大・昭・平 年 月 日
基本情報	被保険者番号	11/2F 9/ X 11 1 / 2 F
報	事業所番号	性別 □男 □女
	2. 薬剤名 ( (才) ) ( (力) ( ( (力) ( ( (力) ( ( (力) ( ( (力) ( (力) ( (力) ( ( (力) ( (力) ( ( (力) ( (力) ( .	/日) (処方期間 年 月 日~ 年 月 日) /日) (処方期間 年 月 日~ 年 月 日) (処方期間 年 月 日~ 年 月 日)
総論	□医療機関入院 □死亡 □その他	□ 0 □ 0 □ 0 □ 0 □ 0 □ 0 □ 0 □ 0 □ 0 □ 0
	(ケ) ※居宅サービスを利用する場合( ↑	介護サービスを利用しなくなった場合は、その他にチェック) <b>(夕)</b>
	<b>身長</b> ( cm) 体重 ( kg) □腔の健康状態	褥瘡の有無 [任意項目] □なし □ありはい □いいえはい □いいえ

(次ページに続く)

#### 参考資料

	認知症の診断 □なし □あり(診断日 年 月 DBD13 (認知症の診断または疑いのあ		丙 □血管性認知	1症 □レビー小体症	丙 □その他(	))
	(ト) ・日常的な物事に関心を示さない ・特別な事情がないのに夜中起き出 ・特別な根拠もないのに人に言いが	まったくない ロ す ロ	ほとんどない 口 口	ときどきある □	よくある 口 口	常にある□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
	<ul><li>やたらに歩きまわる</li><li>同じ動作をいつまでも繰り返す</li></ul>					
	「以下、任意項目」 ・同じ事を何度も何度も聞く ・よく物をなくしたり、置き場所を	□ 間違えたり、隠した	□ りする			
認知症	・昼間、寝てばかりいる ・口汚くののしる ・場違いあるいは季節に合わない不	□ □ □ □				
read	<ul><li>・世話をされるのを拒否する</li><li>・物を貯め込む</li><li>・引き出しや箪笥の中身をみんな出</li></ul>	□ □ してしまう				
	Vitality Index ・意思疎通 □自分から挨拶す	□ る、話し掛ける □	14.100			
	・食事 □自分から進んで □食事に関心がな ・排せつ □いつも自ら便意 □排せつに全く関		促されると食べ。 しない いは自分で排尿、	ようとする 排便を行う □	時々、尿意便意	
	・起床 □いつも定時に起 ・食事 □自分から進んで □食事に関心がな ・排せつ □いつも自ら便意 □排せつに全く関 ・リハビリ・活動□自らリハビリに	食べようとする □ い、全く食べようと 尿意を伝える、ある 心がない 向かう、活動を求め	促されると食べ。 しない いは自分で排尿、 る □促されて「	ようとする 排便を行う □	時々、尿意便意 無関心	を伝える
	・起床 □いつも定時に起 ・食事 □自分から進んで □食事に関心がな ・排せつ □いつも自ら便意 □排せつに全く関	食べようとする □ い、全く食べようと 尿意を伝える、ある 心がない 向かう、活動を求め する項目	促されると食べ。 しない いは自分で排尿、 る □促されて「	ようとする 排便を行う □□ 向かう □拒否、	時々、尿意便意 無関心	を伝える
	<ul> <li>・起床 □いつも定時に起</li> <li>・食事 □自分から進んで □食事に関心がな</li> <li>・排せつ □いつも自ら便意 □排せつに全く関</li> <li>・リハビリ・活動□自らリハビリに</li> </ul>	食べようとする □ い、全く食べようと 尿意を伝える、ある 心がない 向かう、活動を求め する項目	促されると食べ。 しない いは自分で排尿、 る □促されて「	ようとする 排便を行う □□ 向かう □拒否、	時々、尿意便意 無関心	を伝える
	<ul> <li>・起床 □いつも定時に起</li> <li>・食事 □自分から進んで □食事に関心がな</li> <li>・排せつ □いつも自ら便意 □排せつに全く関</li> <li>・リハビリ・活動□自らリハビリに</li> </ul>	食べようとする □ い、全く食べようと 尿意を伝える、ある 心がない 向かう、活動を求め する項目	促されると食べ。 しない いは自分で排尿、 る □促されて「	ようとする 排便を行う □□ 向かう □拒否、	時々、尿意便意 無関心	を伝える
	<ul> <li>・起床 □いつも定時に起</li> <li>・食事 □自分から進んで □食事に関心がな</li> <li>・排せつ □いつも自ら便意 □排せつに全く関</li> <li>・リハビリ・活動□自らリハビリに</li> </ul>	食べようとする □ い、全く食べようと 尿意を伝える、ある 心がない 向かう、活動を求め する項目	促されると食べ。 しない いは自分で排尿、 る □促されて「	ようとする 排便を行う □□ 向かう □拒否、	時々、尿意便意 無関心	を伝える
	<ul> <li>・起床 □いつも定時に起</li> <li>・食事 □自分から進んで □食事に関心がな</li> <li>・排せつ □いつも自ら便意 □排せつに全く関</li> <li>・リハビリ・活動□自らリハビリに</li> </ul>	食べようとする □ い、全く食べようと 尿意を伝える、ある 心がない 向かう、活動を求め する項目	促されると食べ。 しない いは自分で排尿、 る □促されて「	ようとする 排便を行う □□ 向かう □拒否、	時々、尿意便意 無関心	を伝える
	<ul> <li>・起床 □いつも定時に起</li> <li>・食事 □自分から進んで □食事に関心がな</li> <li>・排せつ □いつも自ら便意 □排せつに全く関</li> <li>・リハビリ・活動□自らリハビリに</li> </ul>	食べようとする □ い、全く食べようと 尿意を伝える、ある 心がない 向かう、活動を求め する項目	促されると食べ。 しない いは自分で排尿、 る □促されて「	ようとする 排便を行う □□ 向かう □拒否、	時々、尿意便意 無関心	を伝える

		月日
エカ	記人者名	月日
氏名	機 障害高齢者の日常生活自立度:自立、J1、J2、A1、A2、B1、 認知症高齢者の日常生活自立度:自立、Ⅰ、Ⅱa、Ⅱb、Ⅲa、	
基	保険者番号 生年月日 明・大・昭・平 年 月	В В
基本情	被保険者番号	, 1
報	事業所番号 性別 □男 □女	
	既往歴 [前回の評価時より変化のあった場合は記載] [科学的介護推進体制加算(I)では任意項目] (工)  服薬情報 [科学的介護推進体制加算(I)では任意項目]	
	1. 薬剤名 ( (オ) ) ( /日) (処方期間 年 月 日~ 年       2. 薬剤名 ( ) ( /日) (処方期間 年 月 日~ 年	月 日) 月 日)
総論		寮施設入院
		□高
口腔・栄養	栄養補給法 <b>(サ)</b> ・栄養補給法□経腸栄養法 □静脈栄養法 ・経ロ摂取 □完全 □一部 ・噍下調整食の必要性□なし □あり ・食事形態 □常食 □嚥下調整食 (コード □4 □3 □2-2 □2-1 □1j □0t □0j) <b>(シ)</b> ・とろみ □薄い □中間 □濃い 食事摂取量 全体 ( %) 主食 ( %) 副食 ( %) 必要栄養量 エネルギー ( kcal) たんぱく質 ( g) 提供栄養量 エネルギー ( kcal) たんぱく 面清アルブミン値 □なし □あり ( (g/d1)) 「中庭の健康状態 <b>(牙)</b> ・歯・入れ歯が汚れている ・歯が少ないのに入れ歯を使っていない ・むせやすい □はい □いいえ	)∼(タ) ^

(次ページに続く)

#### 参考資料

	認知症の診断 □なし □あり	(診断日	年 月		-病 □血管性認知	田症 □レビー小体症		))
	<ul><li>・日常的な物事</li><li>・特別な事情が</li></ul>	(ト) に関心を示 ないのに夜	さない で中起き出す	まったくない 口 ト 口	ほとんどない 口 口	ときどきある □ □	よくある □ □	常にある □
	<ul><li>特別な根拠も</li><li>やたらに歩き</li><li>同じ動作をい</li></ul>	まわる						
	〔以下、任意項 ・同じ事を何度 ・よく物をなく	も何度も聞		□ 引違えたり、隠した	□ こりする			
認知症	・昼間、寝てば ・口汚くののし	る	>+o+21.√~	□ □ □ 適切な服装をする				
	<ul><li>世話をされる</li><li>物を貯め込む</li></ul>	のを拒否す	- る					
	・引き出しや箪	笥の中身を	ンみんな出し <mark>(ナ)</mark>	レてしまう □				
ļ	Vitality Index	<u> </u>	())					
	Vitality Index ・意思疎通 「以下、任意項 ・起床 ・食事	□自分か 目〕 □いつも	いら挨拶する っ定時に起 <i>り</i>	」 5、話し掛ける □ ましている □起こ まべようとする □	]挨拶、呼びかけ	ー に対して返答や笑 <i>i</i> ないことがある	額が見られる [	□反応がない
	・意思疎通 「以下、任意項 ・起床 ・食事 ・排せつ	□自分か 目〕 □いつも □自分か □は事に □いっも	いら挨拶する の定時に起り にとり に対してない に対して に対して に対して に対して に対して に対して に対して に対して	5、話し掛ける □ ましている □起こ ましてようとする □ い、全く食べようと 尿意を伝える、ある ひがない	□挨拶、呼びかけ こさないと起床し: □促されると食べ こしない らいは自分で排尿	に対して返答や笑。 ないことがある はうとする し	類が見られる [ □自分から起床で	□反応がない けることはない
	・意思疎通 「以下、任意項 ・起床 ・食事 ・排せつ	□自分か 目〕 □いつも □自分か □は事に □いっも	いら挨拶する の定時に起り にとり に対してない に対して に対して に対して に対して に対して に対して に対して に対して	- 5、話し掛ける □ に ましている □起こ なべようとする □ に なべ全く食べようと 引きを伝える、ある	□挨拶、呼びかけ こさないと起床し: □促されると食べ こしない 5いは自分で排尿	に対して返答や笑。 ないことがある はうとする し	類が見られる [ □自分から起床で 時々、尿意便意る 無関心	□反応がない けることはない セ伝える
	・意思疎通 [以下、任意項 ・起床 ・食事 ・排せつ ・リハビリ・活	□自分かせる。 □自分かせる。 □自食い自食いかはらりがある。 □□はいはいがある。 □□はいがある。 □□はいがはいがある。 □□はいがはいがある。 □□はいがはいがはいがはいがはいがはいがはいがはいがはいがはいがはいがはいがはいがは	ない は は は が ない ない は は が ない の かい の	5、話し掛ける □起こましている □起こまでようとする □ なべようとする □ い、全く食べようと 尽意を伝える、ある 心がない 同かう、活動を求め	□挨拶、呼びかけ こさないと起床し: □促されると食べ こしない 5いは自分で排尿。 かる □促されて (注) 任;	に対して返答や笑 ないことがある ようとする 、排便を行う ロロ	類が見られる [ □自分から起床で 時々、尿意便意る 無関心	□反応がない けることはない セ伝える
	・意思疎通 [以下、任意項 ・起床 ・食事 ・排せつ ・リハビリ・活	□自分かせる。 □自分かせる。 □自食い自食いかはらりがある。 □□はいはいがある。 □□はいがある。 □□はいがはいがある。 □□はいがはいがある。 □□はいがはいがはいがはいがはいがはいがはいがはいがはいがはいがはいがはいがはいがは	ない は は は が ない ない は は が ない の かい の	5、話し掛ける 「 ましている 「起こ まべようとする 「 い、全く食べようと 承意を伝える、ある いがない 向かう、活動を求め	□挨拶、呼びかけ こさないと起床し: □促されると食べ こしない 5いは自分で排尿。 かる □促されて (注) 任;	に対して返答や笑 ないことがある ようとする 、排便を行う ロロ	類が見られる [ □自分から起床で 時々、尿意便意る 無関心	□反応がない けることはない セ伝える
	・意思疎通 [以下、任意項 ・起床 ・食事 ・排せつ ・リハビリ・活	□自分かせる。 □自分かせる。 □自食い自食いかはらりがある。 □□はいはいがある。 □□はいがある。 □□はいがはいがある。 □□はいがはいがある。 □□はいがはいがはいがはいがはいがはいがはいがはいがはいがはいがはいがはいがはいがは	ない は は は が ない ない は は が ない の かい の	5、話し掛ける 「 ましている 「起こ まべようとする 「 い、全く食べようと 承意を伝える、ある いがない 向かう、活動を求め	□挨拶、呼びかけ こさないと起床し: □促されると食べ こしない 5いは自分で排尿。 かる □促されて (注) 任;	に対して返答や笑 ないことがある ようとする 、排便を行う ロロ	類が見られる [ □自分から起床で 時々、尿意便意る 無関心	□反応がない けることはない セ伝える
	・意思疎通 [以下、任意項 ・起床 ・食事 ・排せつ ・リハビリ・活	□自分かせる。 □自分かせる。 □自食い自食いかはらりがある。 □□はいはいがある。 □□はいがある。 □□はいがはいがある。 □□はいがはいがある。 □□はいがはいがはいがはいがはいがはいがはいがはいがはいがはいがはいがはいがはいがは	ない は は は が ない ない は は が ない の かい の	5、話し掛ける 「 ましている 「起こ まべようとする 「 い、全く食べようと 承意を伝える、ある いがない 向かう、活動を求め	□挨拶、呼びかけ こさないと起床し: □促されると食べ こしない 5いは自分で排尿。 かる □促されて (注) 任;	に対して返答や笑 ないことがある ようとする 、排便を行う ロロ	類が見られる [ □自分から起床で 時々、尿意便意る 無関心	□反応がない けることはない セ伝える

### <個別機能訓練加算(Ⅱ)>

別紙様式3-1

興味・関心チェックシート

生活行為	している	してみたい	興味がある	生活行為	している	してみたい	興味がある
自分でトイレへ行く				生涯学習・歴史			
一人でお風呂に入る				読書			
自分で服を着る				俳句			
自分で食べる				書道・習字			
歯磨きをする				絵を描く・絵手紙			
身だしなみを整える				パソコン・ワープロ			
好きなときに眠る				写真			
掃除・整理整頓				映画・観劇・演奏会			
料理を作る				お茶・お花			
買い物				歌を歌う・カラオケ			
家や庭の手入れ・世話				音楽を聴く・楽器演奏			
洗濯・洗濯物たたみ				将棋・囲碁・麻雀・ゲーム等			
自転車・車の運転				体操·運動			
電車・バスでの外出				散歩			
孫・子供の世話				ゴルフ・グラウンドゴルフ・ 水泳・テニスなどのスポーツ			
動物の世話				ダンス・踊り			
友達とおしゃべり・遊ぶ				野球・相撲等観戦			
家族・親戚との団らん				競馬・競輪・競艇・パチンコ			
デート・異性との交流				編み物			
居酒屋に行く				針仕事			
ボランティア				畑仕事			
地域活動 (町内会・老人クラブ)				賃金を伴う仕事			
お参り・宗教活動				旅行・温泉			
その他 ( )				その他()			
その他 ( )				その他()			

(出典:ケアの質向上に向けた科学的介護情報システム(LIFE)利活用の手引き)

(次ページに続く)

#### 別紙様式3-2

#### 生活機能チェックシート

利用者氏名					生生	F月日		年	月	日	男・女
評価日	令和	年	月	日(	)	:	~	:	要	介護度	
評価スタッフ					珥	敞種					

	項目	レベル	課題	環境 (実施場所・補助具等)	状況·生活課題
	食事	・自立(10) ・一部介助(5) ・全介助(0)	有・無		
	椅子とベッド 間の移乗	・自立(15) ・監視下(10) ・座れるが移れない(5) ・全介助(5)	有・無		
	整容	・自立(5) ・一部介助(0) ・全介助(0)	有・無		
	トイレ動作	・自立(10) ・一部介助(5) ・全介助(0)	有・無		
(ア) ADL	入浴	・自立 (5) ・一部介助(0) ・全介助(0)	有・無		
ADL	平地歩行	・自立 (15) ・歩行器等 (10) ・車椅子操作が可能 (5) ・全介助(0)	有・無		
	階段昇降	・自立(10) ・一部介助(5) ・全介助(0)	有・無		
	更衣	・自立(10) ・一部介助(5) ・全介助(0)	有・無		
	排便 コントロール	・自立(10) ・一部介助(5) ・全介助(0)	有・無		
	排尿 コントロール	・自立(10) ・一部介助(5) ・全介助(0)	有・無		
	調理	<ul><li>・自立</li><li>・見守り</li><li>・一部介助</li><li>・全介助</li></ul>	有・無		
IADL	洗濯	<ul><li>・自立</li><li>・見守り</li><li>・一部介助</li><li>・全介助</li></ul>	有・無		
	掃除	・自立 ・見守り ・一部介助 ・全介助	有・無		
	項目	レベル	課題	状況・	生活課題
	寝返り	<ul><li>・自立</li><li>・見守り</li><li>・一部介助</li><li>・全介助</li></ul>	有・無		
	起き上がり	・自立 ・見守り ・一部介助 ・全介助	有・無		
起居動作	座位	・自立 ・見守り ・一部介助 ・全介助	有・無		
	立ち上がり	・自立 ・見守り ・一部介助 ・全介助	有・無		
	立位	・自立 ・見守り ・一部介助 ・全介助	有・無		

<sup>※</sup>赤枠内がLIFEへのデータ提出を必須とする項目

<sup>※(</sup>ア)は「主な項目の評価方法」」と対応する箇所を示す

作成日:令和	年 月	日	前回作成日	: 令和	年	月 日	初回作成日:令	令和 年	月	日
<b>ふりがな</b>		性別	大正	/	昭和	要介護度	計画作成者:	:		
氏名					三( 歳)		職種:			
障害高齢者の日常		立 J1 J2	A1 A2 B1 B2 (	C1 C2	認知症高	齢者の日常生活	舌自立度: 自立 I	II a II b III a	a III b I	V M
パア利用者の基本性	青報 ※別	紙様式1・	別紙様式2を	別途活用						
利用者本人の希望					家族の希望	甚				
利用者本人の社会	かかける				利用者の周	居宅の環境	(環境因子)			
<del>建康状態・経過</del> 丙名		登症日	• 受傷日: ·	年 目 日	日 直近の刀	、陰日· 在	- 月 日 直近の	退院日: 至	F 月	月
台療経過(手術がある	場合は手術日・行		文 物 日 .	T // I	ロ 直近 ツク	(BLH . T	- 万 日 巨近の	ZEN. 1	г л	н
合併疾患・コントロー	ール状態(高血	圧、心疾患、	呼吸器疾患、糖	書尿病等)						
機能訓練実施上の留力	(事項 (開始前	<ul><li>訓練中の管</li></ul>	<b>留意事項、運動強</b>	態度・負荷	量等)					
※①~⑤に加えて、介護	* 支援曺胆昌かど	早空 世、一	ビュ針面Lの利用	田老木人名	ある ※	会的な支援士を	4年について確却十	ステレ		
(1)				□ 日 平 八 〒	チック心 円、 船	ロロルスス版のま	一寺について作応す	0 C C .		
■ 個別機能訓練の目標 ■ 個別機能訓練の目標		機能訓練」	貝目の設正							
機能訓練の短期目標		目標達成度	ぎ (達成・一部・	未達)	機能訓練の	長期目標	目標道	達成度 (達成・	一部・未済	室)
(機能)					(機能)					
(活動)					(活動)					
(参加)					(参加)					
<ul><li>※目標設定方法の詳細や生活機的</li><li>※短期目標(長期目標を達成する)</li></ul>	世の構成要素の考え方	は、通知本体を	参照のこと。 ※目標	達成の目安と	なる期間につい	てもあわせて記載す	ること。			
個別機能訓練項目	4	14. 189.0000 HE AVE	株計画報マン副様 <i>大地別</i>	11向下17年度の	E 11 11 1 3K 11 V/3	E BLAK 9 DCCC	て差し又たなす。		٦	
	ム内容(何を目的	的に(~のた	めに)~する)		£	留意点	頻度	時間	主な実	施者
							\m			
①							週回	分		
2							週回	分		
							週回	分		
3										
(3)							週回	分		
-										
4							プログラム	立案者:		
※短期目標で設定した目標を達成										
(4) ※短期目標で設定した目標を達用					特記事項					
※短期目標で設定した目標を達成した目標を達成した目標を達成した目標を達成した目標を達成した目標を達成した目標を達成した目標を達成した目標を達成した目標を達成しています。										
④ (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)	ービス利用時間 大声を 大声後の対応	以外に実施			特記事項					
④ (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)	ービス利用時間 大声を 大声後の対応	以外に実施			特記事項	川練実施にお	おける課題とその	の要因		
④ (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)	ービス利用時間 大声を 大声後の対応	以外に実施			特記事項	川練実施にお	おける課題とその	の要因		
①    (4)	ナービス利用時間 実施後の対応 毎による変化	以外に実施	すること	しや訓練項	特記事項 個別機能記 頁目の変更等	を行った場合に	は、個別機能訓練計	画書の再作成又	(は更新等	を行
④ (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)	実施後の対応 をによる変化 情果等をふまえ、 派・訓練項目等に	以外に実施    個別機能訓  係る最新の	すること 練の目標の見直 情報が把握でき	しや訓練巧るようにす	特記事項個別機能調質の変更等別であること。初	を行った場合に 回作成時にはI	は、個別機能訓練計 Ⅱについては記載不	画書の再作成又 要である。		を行
①    (地域密着型)	実施後の対応 をによる変化 情果等をふまえ、 派・訓練項目等に	以外に実施  個別機能訓  係る最新の  ○○ 事	すること 練の目標の見直 情報が把握でき <sup>、</sup> 業所No. 00000	しや訓練巧るようにす	特記事項個別機能調質の変更等があること。初	を行った場合に 回作成時にはI	は、個別機能訓練計	画書の再作成又 要である。		を行

### <リハビリテーションマネジメント加算等>

別紙様式2-1

興味・関心チェックシート

生活行為	している	してみたい	興味がある	生活行為	している	してみたい	興味がある
自分でトイレへ行く				生涯学習・歴史			
一人でお風呂に入る				読書			
自分で服を着る				俳句			
自分で食べる				書道・習字			
歯磨きをする				絵を描く・絵手紙			
身だしなみを整える				パソコン・ワープロ			
好きなときに眠る				写真			
掃除・整理整頓				映画・観劇・演奏会			
料理を作る				お茶・お花			
買い物				歌を歌う・カラオケ			
家や庭の手入れ・世話				音楽を聴く・楽器演奏			
洗濯・洗濯物たたみ				将棋・囲碁・麻雀・ゲーム等			
自転車・車の運転				体操·運動			
電車・バスでの外出				散歩			
孫・子供の世話				ゴルフ・グラウンドゴルフ・ 水泳・テニスなどのスポーツ			
動物の世話				ダンス・踊り			
友達とおしゃべり・遊ぶ				野球・相撲等観戦			
家族・親戚との団らん				競馬・競輪・競艇・パチンコ			
デート・異性との交流				編み物			
居酒屋に行く				針仕事			
ボランティア				畑仕事			
地域活動 (町内会・老人クラブ)				賃金を伴う仕事			
お参り・宗教活動				旅行・温泉			
その他 ( )				その他()			
その他 ( )				その他 ( )			

氏名:		ピリテーション計画 	男・女		¥я	<u>計画作改日</u> 日 ( a )		口要介讀
<b>リハビリテーション</b>	見当医	担当		(CPT	□OT □ST □電器	<b>製員 口その</b> 値	1.從事者(	)
■本人の希望(したい	又はできるようになりた	い生活の希望等)		■家族の希望(	本人にしてほしい生	舌内容、家族が	支援できること	等)
健康状態, 経済								
原因疾病:		免症目·受傷目: 年	я в	直近の入院目:	4 A I	日 直近の3	<b>1</b> 院日: 9	∓ Я в
治療経過(手病がある)	<b>高合は手術日・削式等)</b> :							
合併疾患・コントロール	状態(高血圧、心疾患、戸	F吸器疾患、糖尿病等):						
これまでのリハビリテー	ションの実施状況(プロク	「ラムの実施内容、領度、霊等」	:					
且標設定等支援·管理シ ■心身機能・構造	-F: 0 & V   0 & L	日常生活自立度:自立、31、3	LALAZBI.	_B2_C1_C2 ■活動(基本動作	近知应高齢者の日常生活 活動節開など)	日立医州定基準	Biz, I, Ia, Ii	LILA III N. IV. N
項目		支端 特記事項(改善の見込み	含む)	1 項目	リハビリ関始時点	現在の状況	特記事項(改善	の見込み含む
T 筋力能下 (ア) 麻痺	359 359 359 359		$-\parallel$	(イ)起き上がり	自立	自立		
感覚機能障害	89 89		╛║	産位保持	自立	自立		
開節可動域制限	ay ay		$\Box$	立ち上がり	自立	自立		
摂食塘下障害 失語症・機合障害	89 89 89 89		— III	立位保持	自立 (「している」状況に	自立	2\	
見当識障害	350 350		$\dashv$	10 MI (ADL) (S		現在の状況		(の見込み含む)
記憶珠書	<b>3</b> 59 <b>3</b> 59		$=$ $\parallel$	食事	10 (自立)	10 (自立)		
高次脳機能障害	<b>8</b> 9 <b>8</b> 9		- 11	サイスとベッド間の	移乗 15 (自立) 5(自立)	15 (自立) 5(自立)	_	
栄養障害	ay ay		II	トイレ動作	10(自立)	10 (自立)		
得值	あり あり		$\square$	入治	5(自立)	5(自立)		
疼痛 精神行動陣害(BPSO)	89 89 89 89		— III	平地歩行 階段昇降	15 (自立) 10 (自立)	15 (自立) 10 (自立)	-	
口6分間歩行試験	809		<b>⊣</b> ∥	更衣	10(自立)	10(自立)		
☐TUG Test			— III	排便コントロー		10(自立)		
服業管理 □MMSE □HDS-R	自立		—  II	排尿コントロー 合計点	ル 10(自立)	10(自立)		
コミュニケーション			$\neg$					
の状況								
	W 910 # ( A 94 ) - D	\		■HoMH=-to	-AENDE			
(心身機能)	>短期目標(今後3ヶ月	)		■リハビリテーショ (心身機能)	ンの女相目標			
. 7								
(活動) (工	)			(活動)				
(季加)				(90 MI)				
ロリハビリテーションの	)方針(今後3ヶ月間)			■本人・家族への:	主活指導の内容(自)	Eトレ指導含む)		
■リハビリテーション学	(施上の留意点							
(開始前・訓練中の質量	事項、運動強度·負荷量	等)						
■リハビリテーションの	日本 , 新年中市			■リハビリテーショ	いの終了日本			
■ //・Lリナーション0	アルカレ 発表項出			(終了の目安と		ヶ月後)		
					ma. destr co	45-	~	_
				PL PL	用者・ご家族への説明	令和	q	Я
特記事項:								

(次ページに続く)

■ Y# ->EE   1 /	※課題あり	0場合 🛭 現状と将来の見込み	について記載する)		■社会参		(力)	
家族	課題	□独居 □同居(		)	家庭内の行	役割の内容	(۲۷)	
福祉用具等		□杖 □装具 □歩行 □手すり □ベッド ロァ その他(	〒器 □車いす ポータブルトイレ	□調整済□未調整	<b>企</b> 爾江縣 /	(内容および頻度)		
住環境	- 食	- 戸建	者) □階段 □エレベータ )	□調整済 □改修中 □未調整		活動(内容および頻度)		
自宅周辺			·					
交通機関の利	-	無 口有(		)	リハビリテ	一ション終了後に行いたい社会参加等の取組		
サービスの利用 その他	# 0							
■活動(IADL)						■活動と参加に影響を及ぼす課題の要因分析		
アセスメントで 食事の用意	ヨリハ開始!	現状 特記事項	評価 ひこしていな	   内容の記載方法   い 1:まれにして		■活動と参加において重要性の高い課題		
食事の片付け			2:週に1~	い 1:まれにして 2回 3:週に3回	回以上			
掃除や整頓 力仕事 買物				0:していない				
外出 屋外歩行	(+)		1:	まれにしている :週に1回未満 :週に1回以上		■活動と参加に影響を及ぼす機能障害の課題		
趣味 交通手段の利	Ħ		•	:週1~1回以上				
旅行 庭仕事	+		0:U1 2 定期的U.3	ていない 1:時々 こいる 3:植替等	女 作している			
家や車の	$\top$		1: 電球(	0:していない の取替、ねじ止めな	など			
手入れ	$\perp$		3:家	・塗り、模様替え、½ の修理、車の整備	Ħ	■活動と参加に影響を及ぼす機能障害以外の要因		
読書			0:読ん	でいない、 1:まれ 回程、 3:月2回 ない 1:週1~9 時間 3 週30時	加程			
仕事 合計点数	+		2 週10~29	時間 3 週30時	時間以上			
Dalwa	<u> </u>							
■リハビリテー ¬訪問・通所類) No.	etr (	「ス )□利用時 決すべき課題)	間( 担当職種	)口送迫	迎なし 具体的支援に	内容 (何を目的に(~のために)~をする)	頻度	時間
140.	7	V CBAG /	312 4991 as		XIII JAM	(1) E   (1) E   E   (1) E   (1	9802	N/ (Ld)
	/						$+$ $_{-}$	
	(ク)							9 分/回
							-	
								分/回
							┦	_
							週	9 分/回
								- 1
								+
							通	0 分/0
								日 分/日
								日 分/日
								分/回
							<u>а</u>	日 分/日
								分/回
								分/回 分/回
□他事業所の	・担当者とき	有すべき事項	□介護支援専	門員と共有すべき	<b>टंक</b> यू	口その他、共有すべき事項(	週	分/回 分/回
		有すべき事項 機関にこの計画書を共有し、チ 接導門員 口阪師 口(地域)			き事項	ロその他、共有すべき事項(	週	分/回 分/回

別用者氏名 年		 日 開催場所		作成年月日	年	月 日
				開催時間 : ~	<u>- :                                   </u>	開催回数
	所属(職種)	氏	名	所属(職種)	氏	名
会議出席者						
				1		
リハビリテーショ ンの支援方針						
リハビリテーショ ンの内容						
各サービス間の 提供に当たって 共有すべき事項						
	□利用者□家族( □サービス担当者					)

利	用者氏名	・一ションマネジメントにおけるプロセス管理票 	月 日
チェック	プロセス	参加者及び内容	備考
	サービス開始時における情報収集	□医師   □介護支援専門員	
	リハビリテーション会議の開催によるリハビリ テーション計画書の作成	□参加者(本人・家族・医師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・看護職員・介護職員 介護支援専門員・訪問介護・訪問智護・訪問リハ・通所介護・その他( )) □(日付: )	
	【リハビリテーションマネジメント加算(II)】 計画作成に関与した理学療法士、作業療法 士又は言語聴覚士によるリハビリテーション 計画の利用者・家族への説明	□同意 □変更·意見( )	
	【リハビリテーションマネジメント加算(Ⅲ)又は(Ⅳ)】 医師によるリハビリテーション計画の利用者・ 家族への説明	□同意 □変更・意見( )	
	リハビリテーション計画書に基づくリハビリ テーションの提供	□リハビリテーションプログラムの内容 □短期集中(個別リハ) □生活行為向上リハ □認知症短期集中リハⅡ □理学療法 □作業療法 □言語聴覚療法 □その他( )	
	リハビリテーション会議の実施と計画の見直し	□(日付: ・・)□(日付: ・・)□(日付: ・・) □(日付: ・・)□(日付: ・・)□(日付: ・・) □(日付: ・・)□(日付: ・・)□(日付: ・・) □(日付: ・・)□(日付: ・・)□(日付: ・・)	
	訪問介護の事業その他の居宅サービス事業 に係る従業者に対する日常生活上の留意点、 介護の工夫等の情報伝達	□(日付: ・・・)CM・CW・家族・その他( ) □ (日付: ・・・)CM・CW・ □(日付: ・・・)CM・CW・家族・その他( ) □ (日付: ・・・)CM・CW・	・家族・その他(  ・家族・その他(  ・家族・その他(
	居宅を訪問して行う介護の工夫に関する指 導・助言の実施	□(日付: ・・ ) □(日付: ・・ ) □(日付: ・・ ) □(日付: ・・ ) □(日付: ・・ ) □(日付: ・・ )	
_	サービスを終了する1月前以内のリハビリテーション会議の開催	□参加者(本人・家族・医師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・看護職員・介護職員 介護支援専門員・訪問介護・訪問看護・訪問リハ・通所介護・その他( □(日付: ・ )	
	終了時の情報提供	□医師 □介護支援専門員 □その他( )	

生活行為向上リハビリテーション実施計画 別紙 利用者氏名 本人の生活行為 例) 料理ができるようになりたい。 の目標 家族の目標 例) 本人がしたいことをして欲しい。 通所訓練期 (・・ ~ ·・) 社会適応訓練期(・・ ~ 実施期間 通所頻度】 回/週 通所頻度】 回/週 メニューを考える練習 ・調理の実習(60分) ・片手で釘付まな板を利用し、りんごの皮をむく ・買い物練習 (料理の材料) (60分) ・リンゴを切る練習(20分) ・バスの利用練習(15分) プログラム 【訪問】・自宅で食器を洗う練習と環境調整(椅 【訪問】・自宅で料理実践支援(60分) 子の導入) (60分) 活 動 ・自宅の近くで買い物練習 ・店までの動線確認 食器を洗ってみる。 自己訓練 家で料理を作る。 家で野菜の材料を切るなどの下ごしらえをす ・立位の耐久性 (20分) ·屋外歩行練習(自己訓練) プログラム ・麻痺のある手の機能訓練【個別訓練】(20分) ・物の運搬練習 (随時) 心 ・ストレッチ体操への参加(20分) ・ストレッチ体操への参加(20分) 身 機 ・麻痺のある手のケアの練習 能 自己訓練 ・家庭で自己訓練のプログラムの実施 ・家庭での自己訓練 散步 ・家族に対して、本人の料理の様子や家でしても プログラム ・地域の体操教室の見学と参加 らうことについて相談・指導 加 路線バスを利用してみる。 自己訓練 支援内容の評価】

## <褥瘡マネジメント加算>

氏名			評価日 令和 年	月 日 計画作成日 名	令和 年 月 日
明; 大 ア)	·昭·平 4	手 月 日生(	殿 カ		
	なし あり (仙性	骨部、坐骨部、尾骨部、腸骨部 骨部、坐骨部、尾骨部、腸骨部		)) 褥瘡発生日 令 ))	和 年 月 日
	障害高	齢者の日常生活自立度	J (1, 2) A(1, 2) B(1,		対処
<mark>(イ)</mark> 危険	ADL の状況	人浴         食事摂取           更衣         上衣           下衣	自分で行っている       自分で行っている         自分で行っている       自分で行っている         自分で行っている       自分で行っている	っていない 対象外 (※1) っていない	「自分で行っていない」、 「あり」に1つ以上該当す る場合、褥瘡ケア計画を立 案し実施する。
因		寝返り	自分で行っている 自分で行		
子の	基本動作	座位の保持	自分で行っている 自分で行		
評価		座位での乗り移り	自分で行っている 自分で行		_
		立位の保持 尿失禁	自分で行っている 自分で行っ なし あり 対象外(※2)	っていない	-
	排せつの状況	便失禁	なし あり 対象外(※3)		1
	過去3か日口げ	バルーンカテーテルの使用 内に褥瘡の既往があるか	なし あり		_
*			2 : バルーンカテーテル等を使用	もしくは自己導尿等の場合	※3:人工肛門等の場合
	深さ	d 0: 皮膚損傷・発赤なし d 1: 持続する発赤 d 2: 真皮までの損傷		D 3: 皮下組織までの損傷 D 4: 皮下組織を越える損 D 5: 関節腔、体腔に至る: DDTI: 深部損傷褥瘡 (DTD) D U: 壊死組織で覆われ深	損傷 疑い
	浸出液	e 0: なし e 1: 少量:毎日のドレッシン e 3: 中等量:1日1回のドレ		E 6: 多量:1日2回以上の	ドレッシング交換を要する
(ウ) 褥瘡のt	大きさ	s 0: 皮膚損傷なし s 3: 4未満 s 6: 4以上 16未満 s 8: 16以上 36未満 s 9: 36以上 64未満 s 12: 64以上 100未満		S 15: 100以上	
状態の評価	炎症/感染	i 0: 局所の炎症徴候なし i 1: 局所の炎症徴候あり(創	周囲の発赤・腫脹・熱感・疼痛)	多い。肉芽があれば、	面にぬめりがあり、浸出液が、浮腫性で脆弱など) 、浮腫性で脆弱など) 数候あり(炎症徴候、膿、悪臭
	肉芽組織	疑いの場合 g 1: 良性肉芽が創面の90% g 3: 良性肉芽が創面の50%		G 4: 良性肉芽が創面の10 G 5: 良性肉芽が創面の10 G 6: 良性肉芽が全く形成	%以上 50%未満を占める %未満を占める されていない
	壊死組織	n 0: 壊死組織なし		N 3: 柔らかい壊死組織あ N 6: 硬く厚い密着した壊	
	ポケット	p 0: ポケットなし		P 6: 4未満 P 9: 4以上16未満 P 12:16以上36未満 P 24:36以上	September Co.
	※傉	瘡の状態の評価については「改	(定 DESIGN-R®2020 コンセンサス	・ドキュメント」(一般社団活	去人 日本褥瘡学会)を参照。
	留意する項目			計画の内容	
	関連職種が共	同して取り組むべき事項			
	評価を行う間	福			
褥瘡ケア計	圧迫、ズレナ (体位変換、 寝具、頭部挙 車椅子姿勢係	7の排除 ベッド上 体圧分散 上方法、			
画	スキンケア				
	栄養状態改善 リハビリテー				
	その他	/ 3 /			

#### 褥瘡対策に関する診療計画書 男 女 療養棟 \_\_ 計画作成日\_\_\_. 明・大・昭・平 年 日生( 歳) 記入担当者名 褥瘡発生日\_\_ (グ) 褥瘡の有無 1. 現在 なし あり (仙骨部、坐骨部、尾骨部、腸骨部、大転子部、踵部) 2. 過去 なし あり (仙骨部、坐骨部、尾骨部、腸骨部、大転子部、踵部) 障害高齢者の日常生活自立度 J (1, 2) A(1, 2) B(1, 2) C(1, 2) 「自分で行っていない」、 「あり」に1つ以上該当 自分で行っている 自分で行っていない 自分で行っている 自分で行っていない 対象外(※1) 食事摂取 ADL の状況 する場合、褥瘡ケア計画 を立案し実施する。 自分で行っている 自分で行っていない (1)更衣 自分で行っている 自分で行っていない 危険因子の評価 寝返り 自分で行っている 自分で行っていない 自分で行っていない 基本動作 座位での乗り移り 自分で行っている 自分で行っていない 自分で行っている 自分で行っていない 立位の保持 なし あり 対象外(※2) なし あり 対象外(※3) 排せつの状 便失禁 バルーンカテーテルの使用 なし あり 過去3か月以内に褥瘡の既往があるか なし あり ※1:経管栄養・経静脈栄養等の場合※2:バルーンカテーテル等を使用もしくは自己導尿等の場合 ※3:人工肛門等の場合 d 0: 皮膚損傷・発赤なし D 3: 皮下組織までの損傷 d 1: 持続する発赤 D 4: 皮下組織を越える損傷 深さ d 2: 真皮までの損傷 D 5: 関節腔、体腔に至る損傷 DDTI: 深部損傷褥瘡 (DTI)疑い DU: 壊死組織で覆われ深さの判定が不能 e 0: なし E6: 多量:1日2回以上のドレッシング交換を要する 浸出液 e 1: 少量:毎日のドレッシング交換を要しない e 3: 中等量:1日1回のドレッシング交換を要する s 0: 皮膚損傷なし S 15: 100以上 s 3: 4未満 s 6: 4以上 16未満 (ウ) 大きさ s 8: 16以上 36未満 s 9: 36以上 64未満 s 12: 64 以上 100 未満 i 0: 局所の炎症徴候なし I3C: 臨床的定着疑い(創面にぬめりがあり、浸出液が i 1: 局所の炎症徴候あり(創周囲の発赤・腫脹・熱感・疼痛) 多い。肉芽があれば、浮腫性で脆弱など) 炎症/感染 I3: 局所の明らかな感染徴候あり(炎症徴候、膿、悪臭 など) I 9: 全身的影響あり(発熱など) g 0: 創が治癒した場合、創の浅い場合、深部損傷褥瘡(DTI) G 4: 良性肉芽が創面の10%以上50%未満を占める 疑いの場合 G 5: 良性肉芽が創面の10%未満を占める 肉芽組織 g 1: 良性肉芽が創面の 90%以上を占める G 6: 良性肉芽が全く形成されていない g 3: 良性肉芽が創面の 50%以上 90%未満を占める n 0: 壊死組織なし N 3: 柔らかい壊死組織あり **壊死組織** N 6: 硬く厚い密着した壊死組織あり p 0: ポケットなし P 6: 4未満 P9: 4以上16未満 ポケット P 12:16以上36未満 P 24:36以上 ※褥瘡の状態の評価については「改定 DESIGN-R®2020 コンセンサス・ドキュメント」(一般社団法人 日本褥瘡学会)を参照。 計画の内容 留意する項目 圧迫 ズレカの排除 ベッド上 (体位変換、体圧分散寝具、頭部挙上方法、 イス上 車椅子姿勢保持等) スキンケア 栄養状態改善 リハビリテーション 1 日常生活自立度の判定に当たっては「障害老人の日常生活自立度(寝たきり度)判定基準」の活用について」(平成3年11月18日 厚生省大

- 1 日常生活自立度の判定に当たっては「障害老人の日常生活自立度(寝たきり度)判定基準」の活用について」(平成3年11月18日 厚生省大臣官房老人保険福祉部長通知 老健第102-2号)を参照のこと。
- 2 日常生活自立度が J1~A2 である利用者又は入所者については、当該計画書の作成を要しないものであること。

※赤枠内がLIFEへのデータ提出を必須とする項目

※(ア)~(ウ)は「主な項目の評価方法」と対応する箇所を示す

#### く排せつ支援加算>

#### 排せつの状態に関するスクリーニング・支援計画書 評価日 令和 年 月 日 計画作成日 令和 年 月 В 氏名 殿 男 女 明・大・昭・平 月 日生( 歳) 記入者名 医 師 名 看護師名 排せつの状態及び今後の見込み 3か月後の見込み 施設入所時 評価時 支援を行った場合 支援を行わない場合 介助されていない 介助されていない 介助されていない 介助されていない 見守り等 見守り等 見守り等 見守り等 排尿の状態 一部介助 一部介助 一部介助 一部介助 全介助 全介助 全介助 全介助 介助されていない 介助されていない 介助されていない 介助されていない 見守り等 見守り等 見守り等 見守り等 排便の状態 一部介助 一部介助 一部介助 一部介助 全介助 全介助 全介助 全介助 なし なし なし なし おむつ あり(日中のみ・ あり (日中のみ・ あり(日中のみ・ あり(日中のみ・ 使用の有無 夜間のみ・終日) 夜間のみ・終日) 夜間のみ・終日) 夜間のみ・終日) ポータブル あり(日中のみ・ あり (日中のみ・ トイレ あり(日中のみ・ あり(日中のみ・ 夜間のみ・終日) 夜間のみ・終日) 夜間のみ・終日) 夜間のみ・終日) ※排尿・排便の状態の評価については「認定調査員テキスト 2009 改訂版 (平成 30年 4月改訂)」を参照。 排せつの状態に関する支援の必要性 あり 支援の必要性をありとした場合、以下を記載。 排せつに介護を要する要因 支援計画 説明日 令和 年 月 日 説明者氏名

(出典:ケアの質向上に向けた科学的介護情報システム(LIFE)利活用の手引き)

※赤枠内がLIFEへのデータ提出を必須とする項目 ※(ア)、(イ)は「主な項目の評価方法」と対応する箇所を示す

# <自立支援促進加算>

氏名 月・大・昭・平	評価日 令       年     月	殿	月 日 男 女 義)	計画作成日 令	和 年	月
見状の評価と支援計画	画宝描による改善の	TALM		医 師 名 介護支援専門	門員名	
(1) 診断名(特定疾			なっている傷病	名については1.に記	己入)及び発症	年月日
$\frac{1}{2}$ .				1 794 1-11-	年     月       年     月	日頃)
<mark>ア)</mark> 3. (2)生活機能低下の	)原因となっている像			1 // 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	年 月 のあった事項 <i>l</i>	日頃 ) こついて記入〕
	(-	<b>(</b> )				
(3)日常生活の自立 ・障害高齢者の日常 ・認知症高齢者の日常	生活自立度(寝たきり		J1 □J2 □A1 I □Ⅱa □Ⅱb	□A2 □B1 □	□B2 □C1 □	C2
(4) 基本動作 ・寝返り [	□自立 □見守り		(5) ADL <sup>3</sup>	(I)	自立 一部	『介助 全介
<ul><li>・座位の保持(ウ) [</li></ul>		□一部介助 □全	介助 ・椅子とへ	ッド間の移乗		□ 0 - (監視下)
		□一部介助 □全 □一部介助 □全	介助 ・整容		(2V) → □5 □5 □0	
			<ul><li>・トイレ動</li><li>・入浴</li><li>・平地歩行</li></ul>		□10 □ 5 □ 5 □ 0	
			• 階段昇降	(車椅子操作がす		- (歩行器等) □ 0 □ 0
(才)			・更衣・排便コン		□10 □ 5 □10 □ 5	
(6)廃用性機能障害	に対する自立支援の	取組による機能回答	<ul><li>排尿コン</li></ul>	トロール	□10 □ 5	
<ul><li>□期待できる(期待</li><li>□期待できない</li><li>□</li></ul>	不明					
<ul><li>リハビリテーション</li><li>機能訓練の必要性</li></ul>	□あり □な	l	るもの)の必要性 . <mark>(力)</mark>	□あり □ね	£ L	
(7)尊厳の保持と自立	る取組 □本人を尊		□寝たきり防止に	資する取組 □自立	Z した生活を支	える取組
<ul><li>(8)医学的観点から</li><li>・血圧 □特になし [</li><li>・摂食 □特になし [</li></ul>	□ <b>あ</b> り(		<ul><li>移動 □特にな</li><li>運動 □特にな</li></ul>			)
・嚥下 □特になし [ (※ 利用者が日常生	□あり (	)	<ul><li>その他 (</li></ul>			<u></u>
※赤枠内がLIFEへの∃ ※(ア)〜(キ)は「主な			ਰ			

(次ページに続く)

離床・基本動作	ADL 動作	日々の過ごし方等	訓練時間
・離床 □ 1 日 1 日 2 日 2 日 3 日 3 日 3 日 3 日 3 日 3 日 3 日 3	・食事・全事・全事・全事・全事・全事・見外・各事・見外・各事・日本の子の子の子の子の子の子の子の子の子の子の子の子の子の子の子の子の子の子の子	・外出 1 週間あたり()回 ・居室以外(食堂・デイルなど)における滞在 1 日あたり()時間 ・趣味・アクティビティ・役割間間あたり()回 ・職員の居室訪問 1 日あたり()回 ・職員との会話・声かけ 1 日あたり()回 ・職員との会話・声かけ 1 日あたり()回 ・ 番替えの回数 1 週間当たり()回 ・ 居場所作りの取組 □ 有□無	・リハビリ専門職による訓練 □ は
(※ 利用者が実際に日常生		作」について評価して下さい。)	
<b>・</b> 離床・基本動作について	の支援計画 (具体的		
・ADL 動作についての支援		WHI [-17	
・日々の過ごし方等につい	(具体的ての支援計画	な計画)	
・訓練の提供についての計	(具体的画(訓練時間等)	な計画)	
※赤枠内がLIFEへのデー: ※(ク)は「主な項目の評価	ヲ提出を必須とする項目 方法」と対応する箇所を示す	i)	说明日 令和 年 月 日 说明者氏名

# <かかりつけ医連携薬剤調整加算(Ⅱ)(Ⅲ)・薬剤管理指導>

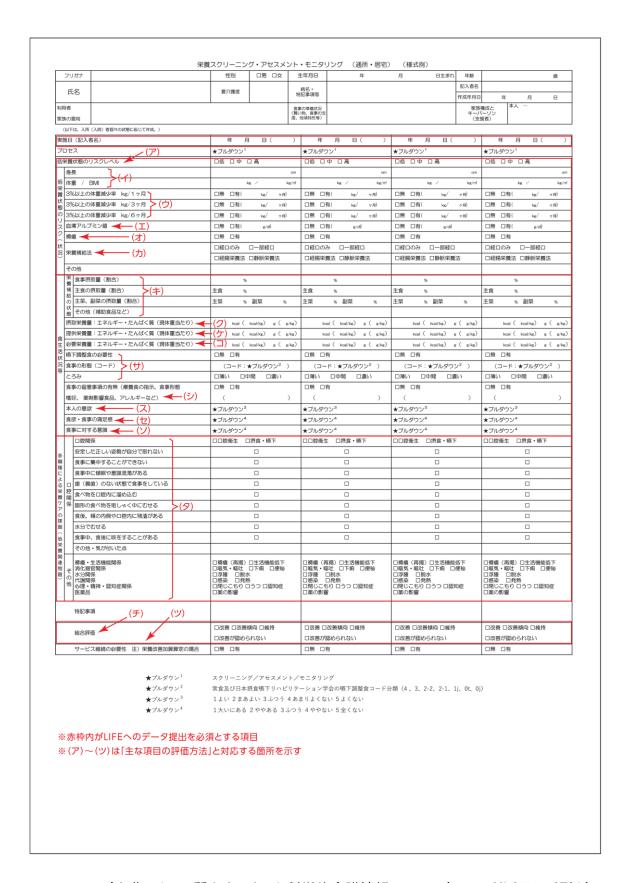
		条則多	义史寺	1~1余で	情報提信		<b>/</b> -		_
医療機	幾関名:					<b>令</b> 和	牛	月	E
担当图	₹ :	科		殿					
		介護老人保健							
				住所:					
				番号: A X :					
				氏名:					
			薬剤師」	氏名:					
	氏名 生年月日	明・大・昭	年	月	日生(	( 歳)		男・女	Ż.
П	エキカロ	9 7 11	-	77	нт	( MX)			
傷病	名 (ア)								
	and the second second second second second second	0 0000000							
<入	所時の処方〉	> (イ)			<退所時の	)処方>			
<入	所時の処方〉	> (1)			<退所時の	0処方>			
<入	所時の処方〉	> (イ)		⇒	<退所時の	)処方>			
<入	所時の処方〉	> (1)			<退所時 <i>0</i>	)処方>			
<入	所時の処方〉	> (1)			<退所時 <i>0</i>	0処方>			
<b>&lt;入</b>	所時の処方〉	> (1)			<退所時 <i>0</i>	)処方>			
					<退所時 <i>0</i>	0処方>			
	所時の処方〉				<退所時 <i>0</i>	)処方>			
					<b>〈退所時</b> <i>0</i>	)処方>			
					<退所時 <i>0</i>	0処方>			
					<退所時 <i>0</i>	)処方>			
					<退所時 <i>0</i>	)処方>			

(次ページに続く)

変更・減薬・	変更・減薬・減量の別:
減量薬剤名 1	薬剤名:
変更・減薬・	1 有害事象の発現 2 有害事象の発現リスク
減量理由	3 非薬物的対応 4 肝機能・腎機能
	5 同系統薬の重複投与 6 後発医薬品への切り替え
	7 配合剤への切り替え 8 服薬アドヒアランスの低下
	9 症状改善10 その他( )
変更・減薬・減	
量後の状態・関	
連情報等	
変更・減薬・	変更・減薬・減量の別:
減量薬剤名2	薬剤名:
変更・減薬・	1 有害事象の発現 2 有害事象の発現リスク
減量理由	3 非薬物的対応 4 肝機能・腎機能
	5 同系統薬の重複投与 6 後発医薬品への切り替え
	7 配合剤への切り替え 8 服薬アドヒアランスの低下
	9 症状改善10 その他( )
変更・減薬・減	
量後の状態・関	
連情報等	
<追加処方があ	った場合> <mark>エ)</mark> 
追加処方	
薬剤名 1	
処方経緯等	

## <栄養マネジメント強化加算・栄養アセスメント加算>

	ガナ		主年月日 年	月 日生まれ 年齢 記入者名	故
B	名	要介護度	病名· 詩記事項等	作成年月E	
利用者	(ア)			¥-/	接機成と 本人 一
家族の	取内 は、入所 (入院) 者様々の状態に応じて作成。)			<b>(</b> 2	接者)
	は、入所(入院)者都々の状態に応じて作成。) (記入者名)	年月日()	年月日()	年月日()	年月日()
プロセ		★ブルダウン <sup>1</sup>	*ブルダウン <sup>1</sup>	★ブルダウン <sup>1</sup>	★ブルダウン <sup>1</sup>
	状態のリスクレベル	口低 口中 口高	口佐 口中 口高	口低 口中 口高	口括 口中 口高
島.		om	om	om	om
栄	■ / BMI   S以上の体重減少率 kg/1ヶ月	kg / kg/m    口無 口有( kg/ ヶ月)	kg / kg/m   □無 □有( kg/ ヶ月)	kg / kg/m   □無 □有( kg/ ヶ月)	kg / kg/m    □無 □有( kg/ ヶ月)
10	以上の体重減少率 kg/3ヶ月 >(ウ)	□無 □有( kg/ ヶ月)	□無 □有( kg/ ヶ月)	□無 □有( kg/ ヶ月)	□無 □有( kg/ ヶ月)
703	以上の体重減少率 kg/6ヶ月	□無 □有( kg/ γЯ)	□無 □有( kg/ ヶ月)	□無 □有( kg/ ヶ用)	□無 □有( kg/ ヶ月)
	青アルブミン値   ──(工)	□無 □有( s/dl)	□無 □有( <sub>g/d</sub> )	□無 □有( s/d)	□無 □有( <sub>g/d</sub> )
· 特	(才)	□無 □有 □一部経□	□無 □有 □一部経□	□無 □有	□無 □有 □一部経□
光	横補給法 (力)	□経開栄養法 □静脈栄養法	□経開栄養法 □静脈栄養法	□経□のみ □一部経□ □経縄栄養法 □静新栄養法	□経出のみ □一部経□
そ	D他				
200	食事摂取量(割合)	%	%	*	%
	主食の摂取量(割合) (丰)	主食 % 副菜 %	主食 %	主食 % 副菜 %	主食 % 副築 %
	主菜、副菜の摂取量(割合) その他(補助食品など)	主菜 % 副菜 %	主菜 % 副菜 %	主菜 % 副菜 %	主葉 % 副菜 %
	双栄養量:エネルギー・たんぱく質(現体重当たり)	(7) koal ( koal/kg) s ( s/kg)	koal ( koal/kg) g ( g/kg)	koal ( koal/kg) g ( g/kg)	koal ( koal/kg) g ( g/kg)
虚提	共栄養量:エネルギー・たんぱく質(現体重当たり)	ー(ケ)kcal (kcal/kg) g (g/kg)	koal ( koalikg) g ( gikg)	koal (koal/kg) g (g/kg)	koal ( koal/kg) g ( g/kg)
325	要栄養量:エネルギー・たんぱく質(現体重当たり)	( ) koal ( koal/kg) g ( g/kg)	koal ( koal/kg) g ( g/kg)	koal (koal/kg) g (g/kg)	koal ( koal/kg) g ( g/kg)
状際	F 調整食の必要性 (サ) (サ)	□無 □有 (コード:★ブルダウン <sup>2</sup> )	□無 □有 (コード:★ブルダウン <sup>2</sup> )	□無 □有 (コード:★ブルダウン <sup>2</sup> )	□無 □有 (コード:★ブルダウン <sup>2</sup> )
35	534	(コート:★フルタワン・)	(コート:★ブルタワジュ)	(コート:★フルタワシー)	(コート:★ブルタヴジュ)
食	Fの留意事項の有無(療養食の指示、食事形態 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	口無 口有	□無 □有	□無 □有	口無 口有
_	子、薬剤影響食品、アレルギーなど) (シ)	( )	( )	( )	( )
_	人の意欲 <b>〈                                   </b>	★ブルダウン <sup>3</sup>	★ブルダウン <sup>3</sup>	★ブルダウン <sup>3</sup>	★ブルダウン <sup>3</sup>
_	次・食事の満足感 (セ) Fに対する意識 (ソ)	*ブルダウン <sup>4</sup> *ブルダウン <sup>4</sup>	*ブルダウン <sup>4</sup> *ブルダウン <sup>4</sup>	*ブルダウン <sup>4</sup> *ブルダウン <sup>4</sup>	*ブルダウン <sup>4</sup> *ブルダウン <sup>4</sup>
	口腔関係	□□腔衛生 □摂食・嚥下	□□腔衛生 □摂食・嚥下	□□腔衛生 □摂食・嚥下	□□腔衛生 □摂食・嚥下
8	安定した正しい姿勢が自分で取れない	0		0	0
種	食事に集中することができない	0		0	
3.1	食事中に傾眠や意識混濁がある 歯(義歯)のない状態で食事をしている				
栄養関	食べ物を口腔内に溜め込む				0
	圏形の食べ物を咀しゃく中にむせる (タ)	0		0	0
の課	食後、頬の内側や口腔内に残渣がある				
晒	水分でむせる 食事中、食後に咳をすることがある				
低 栄	その他・気が付いた点				-
関連	褥瘡・生活機能関係	□褥瘡(再掲)□生活機能低下	□褥癒(再掲)□生活機能低下 □嘔気・嘔吐 □下痢 □便秘	□褥瘡(再掲)□生活機能低下 □嘔気・嘔吐 □下痢 □便秘	□褥瘡(再掲)□生活機能低下 □嘔気・嘔吐 □下痢 □便秘
間そ	消化器官関係 水分関係	□梅瘡(再掲)□生活機能低下 □幅気・嘔吐 □下痢 □便秘 □浮練 □脱水 □感染 □発熱 □開じこもが □うつ □認知症	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	□ □ 四 □ 限 水
他	代謝関係 心理・精神・認知症関係 医薬品	口懸架 口光照 口閉じこもり 口うつ 口認知症 口薬の影響	□感染 □発熱 □閉じこもり □うつ □認知症 □薬の影響	□感染 □発熱 □閉じこもり □うつ □認知症 □薬の影響	□感染 □発熱 □閉じこもり □うつ □認知症 □薬の影響
	,				
	特記事項				
	総合評価    (チ)	口改善 口改善傾向 口維持	口改善 口改善傾向 口維持	□改善 □改善傾向 □維持	口改善 口改善傾向 口維持
		口改善が認められない	口改善が認められない	口改善が認められない	口改善が認められない
	計画変更	口無 口有	口無 口有	□無 □有	口無 口有
経口維	摂食・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	□水飲みテスト □類師聴診法 □嚥下均間検査 □嚥下造影検査 □暗明能力・機能の検査 □認知機能に限題あり (検査不可のため 食事の披幌にで確認) □その他 ( 実施日: 年 月 日	□水飲みテスト □頭部動診法 □馬下内視線検査 □場下添影検査 □場等助力・機能の検査 □認知機能に課題あり(検査不可のだめ 食事の観察にて確認) □その他( 実施日: 年 月 日	□ 本数みテスト □ 頭部聴診法 □ 臨 下流影検査 □ 田 明能力・機能の検査 □ 足別機能に課題あり (検査不可のため 食事の観察にて管認) □ その他 ( 実施日: 年 月	□水飲みテスト □頭部準診法 □痛下功期請検査 □循下造影検査 □崩期部カ・機節の検査 □臨刑機能に接頭あり (検査不可のため 食事の観解にで確認) □その他( 実施日: 年 月 日
持加	の 課 競 検査結果や観察等を通して把握した課題の所在	□認知機能 □咀嚼・□腔機能	□認知機能 □咀嚼・□腔機能	□歴知機能 □咀嚼・□腔機能	□陽知機能 □咀嚼・□腔機能
算	*	□嚥下機能 □医師 □歯科医師 □管理栄養士	□嚥下機能 □医師 □歯科医師 □管理栄養士	□嚥下機能 □医師 □歯科医師 □管理栄養士	□嚥下機能 □医師 □歯科医師 □管理栄養士
ī	食事 参加者	□栄養士 □億利衛生士 □言語聴覚士 □作業療法士 □理学療法士 □看護職員	□栄養士 □歯科衛生士 □言語聴覚士 □作業療法士 □理学療法士 □番護職員	□栄養士 □歯科衛生士 □言語聴覚士 □作業療法士 □理学療法士 □看護職員	口栄養士 口筒科馬生士 口言語聴覚士 口作業療法士 口理学療法士 口看護職員
又は	観響	口柱子療法工 口音機構員 口介護職員 口介護支援専門員 実施日: 年 月 日	□世子療法工 □看護瑞典 □介護職員 □介護支援専門員 実施日: 年 月 日	□ 位字原法工 □ 看護職員 □介護職員 □介護支援専門員 実施日: 年 月 日	口性学療法工 口管護機員 口介護職員 口介護支援専門員 実施日: 年 月 日
(田) を算由	参加者	□医師 □歯科医師 □管理栄養士 □栄養士 □倫科斯生士 □菩師教士 □作業療法士 □菩師教士 □希護職員 □介護職員 □介護交通等門員	□医師 □ 応科医師 □管理栄養士 □栄養士 □ 命科医士 □言語聴覚士 □ 作業療法士 □言語聴覚士 □ 看護瑞典 □ の・種原語 □ の・種原語 □ の・種原語 □ の・種原語 □ の・種原語 □ □ □ 種原語 □ □ □ 種原語 □ □ □ 種原語 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	□医師 □信料医師 □管理栄養士 □栄養士 □信料医生士 □言語開発士 □作業療法士 □程学療法士 □程連續員 □介護規模 □介護支援専門員	□医師 □歯科医師 □管理栄養士 □栄養士 □歯科医生士 □言語物質士 □作業療法士 □理学療法士 □看護翰員 □介護陶員 □介護支援専門員
定して	* S	日介護報員 日介護支援専門員 実施日: 年 月 日	日介護服員 日介護支援専門員 実施日: 年 月 日	日介護報員 日介護支援専門員 実施日: 年 月 日	□介護院員 □介護支援専門員 実施日: 年 月 日
ている	職 ①食事の形態・とろみ、補助食の活用	□現状維持 □変更	□現状維持 □変更	□現状維持 □変更	□現状維持 □変更
る場合	会議 ②食事の周囲環境	□現状維持 □変更	□現状維持 □変更	□現状維持 □変更	□現状維持 □変更
合は	③食事の介助の方法 ④口腔のケアの方法	□現状維持 □変更 □現状維持 □変更	□現状維持 □変更 □現状維持 □変更	□現状維持 □変更 □現状維持 □変更	□現状維持 □変更 □現状維持 □変更
10.0	⑤医療又は歯科医療受療の必要性	□現状維持 □変更	□現状維持 □変更	□現状維持 □変更	□現状維持 □変更
必須	特記事項				
	 	→ ・ ・ 衛生士又は言語聴覚士が参加している。	26		
須	施口の時(1)を非たりの場合は、区が、国外区が、国外				
須		201 -18 (-1-1)			
須	<b>★</b> ブルダウン <sup>1</sup>	スクリーニング/アセスメント/ 常倉及び日本摂食嚥下リハビリテ		·類(4、3、2-2、2-1. 1i. n+ ni	)
須			ーション学会の嚥下調整食コード分	類(4、3、2-2、2-1、1j、0t、0j	)
須	<b>★</b> ブルダウン <sup>1</sup> <b>★</b> ブルダウン <sup>2</sup>	常食及び日本摂食嚥下リハビリテ	ーション学会の嚥下調整食コード分 まりよくない 5よくない	·類(4 、3、2-2、2-1、1j、0t、0j	)



## <□腔衛生管理加算(Ⅱ)>

氏名 (ふりがな)	
性別	□男、□女
生年月日	□明□大□昭 年 月 日生まれ 歳
要介護度・病名等	
かかりつけ歯科医	□あり □なし
入れ歯の使用	□あり □なし
(ア) 食形態等	□ 経口摂取(□常食、□嚥下調整食(□ 4、□ 3、□ 2-2、□ 2-1、□ 1 j、□ 0 t、□ 0 j)) □ 経腸栄養、□ 静脈栄養
誤嚥性肺炎の発症・罹患	□あり(発症日:令和 年 月 日) □なし
同一月内の訪問歯科衛生指導 (医療保険)の実施の有無 (注)	□あり( )回、□なし
<ul><li>※嚥下調整食の分類、誤嚥性肺炎の3</li><li>※医療保険により訪問歯科衛生指導料</li></ul>	1 個語等について介護保険施設と連携を図り把握するよう努めるとともに、6月以内の状況について記載すること。  4 (歯科衛生士によるお口の中の清掃又は入れ歯の清掃に関する実地指導)を同一月内に3回以上算定された場合には、  5 口腔衛生管理加算の費用を請求することはできない。
1 日底に関する同題点(	記入日: 令和 年 月 日 記入者:
	□ □ □ 腔衛生状態(□ 歯の汚れ、□ 義歯の汚れ、□ 舌苔、□ □臭)
	□□□□・□・□・□・□・□・□・□・□・□・□・□・□・□・□・□・□・□
ロ腔に関する問題点 (該当する項目をチェッ ク)	□ 歯数 ( ) 歯
	□ 歯の問題(□ う蝕、□ 歯の破折、□ 修復物脱離、□ その他( ))
	□義歯の問題(□不適合、□破損、□その他( ))
	□歯周病
	□ □ □ □ □ 腔粘膜疾患(潰瘍等)
2 口腔衛生の管理内容( 記入者	記入日:令和 年 月 (指示を行った歯科医師名: )
	□歯科疾患(□予防、□重症化予防)
実施目標	□ 口腔衛生 (□ 自立、□ 介護者の口腔清掃の技術向上、□ 専門職の定期的な口腔清掃等) □ 摂食・嚥下機能 (□ 維持、□ 改善) □ 食形態 (□ 維持、□ 改善) □ 栄養状態 (□ 維持、□ 改善) □ 誤嚥性肺炎の予防 □ その他 ( )
実施目標	<ul><li>□ 摂食・喋下機能 (□ 維持、□ 改善)</li><li>□ 食形態 (□ 維持、□ 改善)</li><li>□ 栄養状態 (□ 維持、□ 改善)</li><li>□ 誤嚥性肺炎の予防</li></ul>
	<ul> <li>□ 摂食・嚥下機能 (□ 維持、□ 改善)</li> <li>□ 食形態 (□ 維持、□ 改善)</li> <li>□ 栄養状態 (□ 維持、□ 改善)</li> <li>□ 誤嚥性肺炎の予防</li> <li>□ その他 ( )</li> <li>□ 口腔の清掃 □ 口腔の清掃に関する指導</li> <li>□ 義歯の清掃 □ 義歯の清掃に関する指導</li> <li>□ 摂食・嚥下等の口腔機能に関する指導</li> <li>□ 誤嚥性肺炎の予防に関する指導</li> </ul>
実施内容 実施頻度	□ 摂食・嚥下機能 (□ 維持、□ 改善)       食形態 (□ 維持、□ 改善)         □ 栄養状態 (□ 維持、□ 改善)       誤嚥性肺炎の予防         □ その他 ( )       □ 口腔の清掃に関する指導         □ 義歯の清掃 □ 義歯の清掃に関する指導       □ 摂食・嚥下等の口腔機能に関する指導         □ 誤嚥性肺炎の予防に関する指導       □ その他 ( )         □ 月 4 回程度 □ 月 2 回程度 □ 月 1 回程度 □ その他 ( )       (エ)
実施内容 実施頻度	□ 摂食・嚥下機能 (□ 維持、□ 改善) □ 食形態 (□ 維持、□ 改善) □ 栄養状態 (□ 維持、□ 改善) □ 誤嚥性肺炎の予防 □ その他 ( ) □ 口腔の清掃 □ 口腔の清掃に関する指導 □ 義歯の清掃 □ 義歯の清掃に関する指導 □ 摂食・嚥下等の口腔機能に関する指導 □ 誤嚥性肺炎の予防に関する指導 □ ごに乗性肺炎の予防に関する指導 □ ここの他 ( ) (エ) □ 月 4 回程度 □ 月 2 回程度 □ 月 1 回程度 □ その他 ( )
実施内容 実施頻度	□ 摂食・嚥下機能 (□ 維持、□ 改善)       食形態 (□ 維持、□ 改善)         □ 栄養状態 (□ 維持、□ 改善)       誤嚥性肺炎の予防         □ その他 ( )       □ 口腔の清掃に関する指導         □ 義歯の清掃 □ 義歯の清掃に関する指導       □ 摂食・嚥下等の口腔機能に関する指導         □ 誤嚥性肺炎の予防に関する指導       □ その他 ( )         □ 月 4 回程度 □ 月 2 回程度 □ 月 1 回程度 □ その他 ( )       (エ)
実施内容 実施頻度 3 歯科衛生士が実施した	□ 摂食・嚥下機能 (□ 維持、□ 改善) □ 食形態 (□ 維持、□ 改善) □ 栄養状態 (□ 維持、□ 改善) □ 誤嚥性肺炎の予防 □ その他 ( ) □ 口腔の清掃 □ 口腔の清掃に関する指導 □ 議歯の清掃 □ 義歯の清掃に関する指導 □ 誤嚥性肺炎の予防に関する指導 □ 誤嚥性肺炎の予防に関する指導 □ こその他 ( ) □ 月 4 回程度 □ 月 2 回程度 □ 月 1 回程度 □ その他 ( ) □ 戸 衛生等の管理及び介護職員への技術的助言等の内容 実施日: 令和 年 月 日 (記入者: □ 口腔の清掃 □ 口腔の清掃に関する指導 □ 義歯の清掃 □ 義歯の清掃に関する指導 □ 摂食・嚥下等の口腔機能に関する指導 □ 誤嚥性肺炎の予防に関する指導
実施内容 実施頻度 3 歯科衛生士が実施した 口腔衛生等の管理 介護職員への技術的助言等	□ 摂食・嚥下機能 (□ 維持、□ 改善) □ 食形態 (□ 維持、□ 改善) □ 栄養状態 (□ 維持、□ 改善) □ 誤嚥性肺炎の予防 □ その他 ( ) □ 口腔の清掃 □ 口腔の清掃に関する指導 □ 義歯の清掃 □ 義歯の清掃に関する指導 □ 摂食・嚥下等の口腔機能に関する指導 □ 記嚥性肺炎の予防に関する指導 □ この他 ( ) □ 月 4 回程度 □ 月 2 回程度 □ 月 1 回程度 □ その他 ( ) □ 口腔の清掃 □ 口腔の清掃に関する指導 □ 装歯の清掃 □ 段の清掃に関する指導 □ 義歯の清掃 □ 義歯の清掃に関する指導 □ 凝壊性肺炎の予防に関する指導 □ 説嚥性肺炎の予防に関する指導 □ 記軟性肺炎の予防に関する指導 □ ご映・嚥下等の口腔機能に関する指導 □ ご映・性肺炎の予防に関する指導 □ ごいたに関する指導 □ この性 ( ) □ 入所者のリスクに応じた口腔清掃等の実施 □ 口腔清掃にかかる知識、技術の習得の必要性 □ 食事の状態、食形態等の確認 □ 現生の取組の継続
実施内容 実施頻度 3 歯科衛生士が実施した 口腔衛生等の管理 介護職員への技術的助言等 の内容	□ 摂食・嚥下機能 (□ 維持、□ 改善) □ 食形態 (□ 維持、□ 改善) □ 栄養状態 (□ 維持、□ 改善) □ 誤嚥性肺炎の予防 □ その他 ( ) □ 口腔の清掃 □ 口腔の清掃に関する指導 □ 義歯の清掃 □ 義歯の清掃に関する指導 □ 摂食・嚥下等の口腔機能に関する指導 □ 記嚥性肺炎の予防に関する指導 □ この他 ( ) □ 月 4 回程度 □ 月 2 回程度 □ 月 1 回程度 □ その他 ( ) □ 口腔の清掃 □ 口腔の清掃に関する指導 □ 装歯の清掃 □ 段の清掃に関する指導 □ 義歯の清掃 □ 義歯の清掃に関する指導 □ 凝壊性肺炎の予防に関する指導 □ 説嚥性肺炎の予防に関する指導 □ 記軟性肺炎の予防に関する指導 □ ご映・嚥下等の口腔機能に関する指導 □ ご映・性肺炎の予防に関する指導 □ ごいたに関する指導 □ この性 ( ) □ 入所者のリスクに応じた口腔清掃等の実施 □ 口腔清掃にかかる知識、技術の習得の必要性 □ 食事の状態、食形態等の確認 □ 現生の取組の継続

## <口腔機能向上加算(Ⅱ)>

	氏名(ふりがな)	
性別		□男 □女
	生年月日	□明治 □大正 □昭和 ●年●月●日生まれ ●歳
	かかりつけ歯科医	□あり □なし
	入れ歯の使用	□あり □なし
	(ア) 食形態等	経口摂取(□常食 □嚥下調整食(□4 □3 □2-2 □2-1 □1 j
	誤嚥性肺炎の発症・罹患	□ 0 t □ 0 j ) ) □経腸栄養 □静脈栄養 □ 部脈栄養 □ の は □ 0 j ) ) □経腸栄養 □ 部脈栄養 □ の □ なし
		いて把握するよう努めるとともに、6月以内の状況について記載すること。 (イ)
1 ス	クリーニング、アセスメン <b>ノ</b>	ト、モニタリンク <b>~</b>
		記入者●● ●●
		□看護職員 □歯科衛生士 □言語聴覚士
	口臭	□あり □なし □分からない
口腔衛生狀能		□あり □なし □分からない
	義歯の汚れ	□あり □なし □分からない
工1人芯	舌苔	□あり □なし □分からない
	食べこぼし	□あり □なし □分からない
	舌の動きが悪い	□あり □なし □分からない
口腔	古の動きが悪いむせ	□あり □なし □分からない
機能	痰がらみ	□あり □なし □分からない
	がからみ 口腔乾燥	□あり □なし □分からない
□ 歯(う蝕、修復物脱離		(等)、義歯(義歯不適合等)、歯周病、口腔粘膜(潰瘍等)の
特記	疾患の可能性	
事項	□ 音声・言語機能に関す	- る疾患の可能性
	□ その他(	( <del>ران)</del> )
		(5)
2 □	腔機能改善管理計画	作成日 : 令和●年●月●日
計画立案者		□看護職員□歯科衛生士□言語聴覚士
サービス提供者		□看護職員 □歯科衛生士 □言語聴覚士
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	□□腔衛生(□維持 □改善(   ))
目標		
		□摂食・嚥下機能(□維持 □改善( ))
		□食形態(□維持 □改善())
		□音声・言語機能(□維持 □改善(    ))
		□誤嚥性肺炎の予防
		□その他( )
		□摂食・嚥下等の口腔機能に関する指導
	宇施内容	□摂食・嚥下等の口腔機能に関する指導 □口腔清掃、口腔清掃に関する指導
	実施内容	
	実施内容	□□腔清掃、□腔清掃に関する指導
		□口腔清掃、口腔清掃に関する指導 □音声・言語機能に関する指導
2 宇	<b>✓</b> (I)	□口腔清掃、口腔清掃に関する指導 □音声・言語機能に関する指導
3 実	施記録 (工)	□口腔清掃、口腔清掃に関する指導 □音声・言語機能に関する指導 □その他 ( )
3 実	施記録 (工)	□口腔清掃、口腔清掃に関する指導 □音声・言語機能に関する指導 □その他( )
3 実	施記録 (工)	□口腔清掃、口腔清掃に関する指導 □音声・言語機能に関する指導 □その他( )
3 実	施記録 (エ) 実が サー b	□口腔清掃、口腔清掃に関する指導 □音声・言語機能に関する指導 □その他( )
3 実	施記録 (エ) 実が サー b 口腔清掃、口服	□口腔清掃、口腔清掃に関する指導 □音声・言語機能に関する指導 □その他( )
3 実	施記録 (工) 実施 サー b 口腔清掃、口服 摂食・嚥下等のD	□口腔清掃、口腔清掃に関する指導 □音声・言語機能に関する指導 □その他( )
3 実	施記録 (工) 実施 サー b 口腔清掃、口服 摂食・嚥下等のD	□口腔清掃、口腔清掃に関する指導 □音声・言語機能に関する指導 □その他( )
3 実	施記録 (エ) 実施 サーと 口腔清掃、口服 摂食・嚥下等の[ 音声・言語板	□口腔清掃、口腔清掃に関する指導 □音声・言語機能に関する指導 □その他( )
	施記録 (エ) 実施 サーと 口腔清掃、口服 摂食・嚥下等の[ 音声・言語板	□口腔清掃、口腔清掃に関する指導 □音声・言語機能に関する指導 □その他( )
	施記録 (工) 実施 サーと 口腔清掃、口服 摂食・嚥下等の口 音声・言語を その他(	□口腔清掃、口腔清掃に関する指導 □音声・言語機能に関する指導 □その他( )